

昭和34年（1959）

1・5	東彼杵郡消防出初式（川棚中学校）
1・11	長崎県知事を囲む会（彼杵町中央公民館）
2・11	森英示翁頌徳碑除幕式挙行
2・14	千綿中学校講堂に於て町村合併に関する説明会・話し合い会を開催
2・18	佐藤知事を囲む懇談会を千綿中学校講堂に於て開催
2・20～22	長崎新聞社主催第8回郡市対抗駅伝競走開催
3・3	下川橋架替工事竣工
3・5	彼杵千綿両町村合併に促進協議会（4／6・7・11・13・14・15）
3・9～18	町村合併に関する各部落懇談会
3・17	宇都泓林道竣工
3・21	大楠小学校改築工事着工
3・23	知事の要請により町村合併に関し村長、議長、副議長県庁に於て話し合い
4・3	千綿村町村合併部落委員の協議会、合併についての紛争解決のため四ヶ条の協定書を作成
4・7	千綿村から町村合併反対デモ隊約300名彼杵町役場へ来庁（4／9）
4・13	大音琴郷ニガキ橋竣工
4・	彼杵町及び千綿村両町村合併協議会を設け、合併に関する協議会を開催
4・14	合併協議会（最終）を彼杵町役場会議室に於て開催し合併条件を決定
4・15	朽木原農道竣工
4・17	千綿村議会定例会を開き、町村廃置分合に伴う財産処分について、二議案を可決
4・23	千綿村及び彼杵町を廃止、5／1より東彼杵町を設置する旨告示
4・26	東彼杵郡民体育祭
4・30	彼杵町廃庁式典
4・30	千綿村議場に於て廃庁式を挙行
5・1	東彼杵町発足役場開庁式（町長職務執行者 山口前能）
5・19	選挙管理委員会改組（緒方紫郎、松尾関市、福田四郎）
5・22	教育委員会改組（竹内繁三郎、田中初次、後城一郎、奥川基、田島主一郎）
5・31	坂本浮立、長崎県無形文化財として指定
〃	町長・町議選挙、町長・山口前能、町議彼杵地区11名、千綿地区11名
6・15	町初議会（議長・紙谷庄市、副議長・山内胖次郎）
6・22	東彼杵町助役に松尾関市就任
6・23	東彼杵町農業委員会発足（会長・山口前能以下委員23名）
7・4	大楠小学校校舎完成（職員室、宿直室等中央校舎）
7・22	東彼杵町共済組合発足（組合長・福田三之助）
7・22	町教育委員会発足（委員長・富永鋭之助 教育長・竹内繁三郎）
7・22	町役場に職員組合結成
10・8	県無形文化財千綿人形浄瑠璃長崎諏訪神社にて開演
10・18	東彼杵町商工会創立総会（会長・渡辺徳治）
10・19	県茶業生産者大会（町公民館）
11・1	国民年金（福祉）制度発足
11・3	合併記念式典
12・12～14	東彼杵町第1回産業祭
12・22	町消防団結成式（団長・高月安治、団員数476名）
12・30	舗装工事完成（国道34号）

国内外の情勢

- 1・1 メートル法施行
- 1・14 第3次南極観測隊、1年間放置の昭和基地へ「宗谷」から空輸開始
- 3・30 東京地裁砂川事件裁判で外国軍隊の駐留は違憲の判決
- 4・10 皇太子結婚式
- 4・15 安保条約阻止国民会議第1次統一行動
- 4・16 国民年金法公布
- 6・30 米軍ジェット機が沖縄宮森小学校に墜落、死者21人
- 8・18 水俣病広がる
- 9・26 伊勢湾台風
- 12・27 全国で安保阻止第8次統一行動。デモ隊3万人国会構内に入、警官隊と衝突

昭和35年(1960)

- 1・4 丁子屋醸造(株)精米工場火災
- 2・6 第4次青年建設隊開講式(18名)
- 4・10 彼杵中学校3教室落成
- 5・18 第1回新町建設審議会開催
- 7・27 役場新庁舎敷地(1,325.61m²) 森英示氏寄贈
- 役場庁舎電話交換施設完成
- 東彼杵町商工会創立総会
- 8・28 (商工法会則)(会長・渡辺徳治、会員170名)
- 10・1 第9回国勢調査 人口12,807人(男6,093人、女6,714人)
- 10・20 彼杵神社御遷宮80周年記念式典
- 10・28 大野原補修工事着工
- 12・20 初の消防自動車、第4分団配置

昭和36年(1961)

- 1・24 名誉町民条例制定 第1号に森英示氏推せん
- 2・1 彼杵、千綿両局電話統合
- 3・30 役場庁舎建築着工
- 4・1 国民年金(拠出) 保険制度発足
- 4・23 天皇、皇后両陛下御巡幸 町内5ヶ所にて御送迎
- 6・2 彼杵中学校屋内体育館完成
- 町営住宅 蔵本A団地6戸、駄地団地11戸完成
- 7・4 彼杵川河川改良工事竣工

- 7・31 固有林庄司山(53町歩) 払い下げ契約締結
- 8・23～29 遠目地区古跡調査団来庁
- 9・4 大村・東彼地区振興協議会設立総会
- 10・19 役場新庁舎竣工、引渡し
- 12・5 役場新庁舎落成式(鉄筋コンクリート3階建 延面積1,111m²)
- 12・16 課設置条例制定に伴う機構改革(総務、住民、土木、経済の4課設置)
- 収入役に福田四郎就任
- 12・18 役場新庁舎にて執務開始

昭和37年(1962)

- 1・6 新、町振興計画策定
- 3・20 県下消防ポンプ操法大会 第6分団出場
- 3・22 交通安全町宣言決議
- 4・3 県道彼杵駅前線舗装工事竣工
- 4・10 彼杵、千綿両漁協合併、東彼杵町漁業共同組合発足(組合長・田中鉄雄)
- 4・20 彼杵、千綿両自衛隊父兄合併(会長・琴岡義豊)
- 5・2 町交通安全協会設立、東彼杵町交通安全推進協議会結成
- 5・23 電話中継所(名切)閉所式
- 6・9 殉教二十六聖人巡礼団嬉野より来町、船で時津へ
- 7・8 台風17号による空前の集中豪雨で町内全域大災害発生(災害援助法発動自衛隊約70名出動)
- 7・10～11 県会議員団災害施設来町

国内外の情勢

- 1・19 米相互協力、安全保障条約調印
- 1・25 三井三池、ロックアウトを通告、労組は全山無期限ストに突入
- 4・28 沖縄県祖国復帰協議会を結成
- 8・22 オリンピック種目に柔道が正式に決まる
- 9・20 福岡県川崎町の豊州炭鉱で水没事故、67人が死亡
- 10・12 浅沼社会党委員長、右翼少年に刺殺される
- 12・27 政府、国民所得倍増計画を決定
- 2・1 深沢七郎作『風流夢譚』に腹を立てた右翼少年、中央公論社長・嶋中鵬二郎を襲い、家人2人を殺傷
- 2・19 日本医師会と日本歯科医師会は医療費値上げ要求で全国1日一斉休診断行
- 3・9 福岡県香春町の上清炭鉱の坑内火災で71人死亡
- 6・12 農業基本法公布
- 10・2 鹿児島市郡元町の密集地帯で大火、500戸焼失
- 10・26 文部省、全国一斉学力テストを実施、日教組、早朝集会で統一反対行動
- 12・12 内閣要人暗殺計画発覚。(三無事件)
- 2・1 東京都、人口1,000万人突破。世界一のマンモス都市誕生
- 5・3 常磐線三河島駅(東京)構内で国電が二重衝突 死者160人、重軽傷325人
- 7・10 佐世保造船所で日章丸(13万t)進水、当時世界最大のタンカー
- 8・12 堀江謙一、日本人で初めて小型ヨットで太平洋を横断
- 8・30 国産中型YS-11旅客機、初飛行に成功
- 9・3 海上自衛隊機、奄美大島の名瀬で墜落、乗員12人と民間人1人死亡
- 9・5 国鉄の金田正一投手、3振奪取世界新記録達成
- 10・22 キューバ危機

7・18
7・24
8・25

災害現地調査のため文部大臣・荒木万寿夫氏来町
国会議員団災害見舞のため視察来町
災害復旧工事着工（千綿漁港）

昭和38年（1963）

3・17
3・25
4・22
4・30
5・25
7・1
8・1
8・18
8・20
10・1
10・2～4
12・10

現在地に町商工会事務所改築移転
武留路郷分町議決
彼杵小学校学校給食完全実施
町長選挙 山口前能氏無投票当選
町議会議員選挙（当選者22名）
町議会初会議 議長・渡辺雅介、副議長・山内胖次郎
武留郷分町、大村市へ編入
教育長に富永鏡之助氏選任
NHKのど自慢大会、中央公民館で開催
彼杵地区簡易水道工事着工
国民健康保険、世帯主7割給付実施
長崎県茶葉祭（第1回）中央公民館で開催
町内初の老人会 坂本郷明正会（会長・高坂喜太郎、会員35名）誕生

昭和39年（1964）

2・5
2・9

長崎県茶元卸商協同組合創立総会
千綿小学校体育館建設工事着工

3・31
4・1
〃
〃
6・16
8・27
9・15
10・14～16
10・22
10・31

千綿宿郷中橋完成（延長48m、幅員5m）
広報「東彼杵」発刊
町監査委員会発足（山口俊造、紙谷庄市）
東彼杵町青年団発足（团长・浜田勝英）
郡3町協同し尿処理施設完成
千綿溪を観光診断（日本観光協会専門委員3氏）
聖火（東京オリンピック）午前11：17～11：50本町通過
第2回長崎県茶葉祭 町中央公民館などで開催
千綿小学校体育館完成（鉄骨造 462.84㎡）
自衛官募集について防衛庁長官より表彰

昭和40年（1965）

1・24
1・28
2・22
4・1
4・4
5・7
5・22
6・13
7・10
10・1

音琴巡查駐在所新築落成
番神岳 社殿焼失
庄司山町有林地を県行造林契約
彼杵地区簡易水道通水式
千綿川内水面漁業協同組合設立総会
有線放送10周年記念農林大臣表彰（彼杵）
町議会議長・山内胖次郎、副議長・紙谷庄市選任
彼杵宿郷道路舗装工事完成（延長784m）
彼杵農協茶冷蔵庫完成
第10回国勢調査 人口11,413人（男5,388人、女6,025人）

国内外の情勢

11・9 日中総合貿易に関する覚書に調印

2・10 北九州市誕生

6・7 九州最大の九電一ツ瀬発電所が運転開始

10・11 東京国際スポーツ大会開幕

11・1 新千円札

11・9 大牟田市の三井三池川鉱で炭塵爆発、死者458人

横浜市鶴見区の東海道線で脱線貨車に上
下国電が突っ込み、死者161人（鶴見事故）

11・22 ケネディー米大統領暗殺

12・8 プロレスラー力道山が刺される。12/15死亡

2・13 東京・銀座の松屋テパートで定休日に火災
3・24 ライシャワー米大使刺され重傷

4・1 日本、IMF8条国に移行

10・1 東海道新幹線が開業

10・3 やまなみハイウエー開通

10・10 第18回オリンピック東京大会開催

11・9 池田内閣総辞職、佐藤内閣成立

3・26 市町村合併法案可決

5・17 ILO87号条約と関係国内法成立

5・21 山一証券の経営危機が表面化

6・1 福岡県山野鉱でガス爆発

6・6 日本サッカーリーグが開幕

6・25 日韓基本条約正式調印

10・21 ノーベル物理学賞に東京教育大の朝永振一郎

10・31 阿蘇山が17年ぶりの大爆発

12・10 日本、国連安保理非常任理事国に

12・17 日中、日韓各漁業協定に調印

国内外の情勢

- 2・4 全日空機、東京湾に墜落、133人全員が死亡
- 3・5 富士山上空で英BOAC旅客機が空中分解、124人全員が死亡
- 3・31 住民登録総人口1億人突破
- 4・20 日産・プリンスの合併調印
- 5・30 米原子力潜水艦「スヌーク」横須賀に初めて入港
- 8・25 九州で日本脳炎大流行
- 9・17 北朝鮮漁船員4人が反乱、7人を射殺、9人監禁して下関に入港
- 9・24 天草五橋、開通式

- 2・11 初の建国記念の日
- 4・16 東京都知事に初の革新知事・美濃部亮吉が初当選
- 7・10 九州から中部地方にかけ豪雨、死者365人

- 8・30 公害対策基本法公布
- 10・8 佐藤首相の東南アジア出発阻止デモで全学連と警官隊が羽田で乱闘
- 10・31 元首相・吉田茂の国葬

- 1・19 米原子力空母エンタープライズが佐世保に入港
- 5・8 イタイイタイ病、公害病と正式認定
- 6・2 米軍のファントム戦闘機、九大構内に墜落
- 6・17 東大の安田講堂占拠学生を警官隊が排除

千綿小・中学校完全給食開始
千綿高等女子農学園創立20周年記念式

昭和41年(1966)

- 1・30 彼杵海水浴場、大村湾県立公園に指定さる
- 2・28 千綿小・中学校給食施設完成
- 千綿宿に赤痢集団発生(患者3名、保菌者29名)
- 町議会・山口前能町長に対し災害復旧について感謝状
- 3・11 千綿農協新庁舎完成(鉄筋コンクリート2階建 473㎡)
- 本町初のオートメーション茶工場坂本工場完成(能力1日7,500kg 工費 7,300千円)
- 7・30 佐世保・東彼 消防相互応援協定成立
- 8・17 第1回東彼杵町青年の主張大会
- 9・18 東彼杵町献血推進協議会完成
- 9・30 東彼杵農協選果場完成
- 10・8 彼杵農協選果場完成
- 10・9 音琴小学校2階校舎完成(2室 119㎡)
- 11・1 長崎国体山岳競技会場地決定(中岳郷、幸十の久保)
- 11・15 37年災害復興祭

昭和42年(1967)

- 2・24 優良町村として全国町村会長より表彰
- 2・27 東彼杵郡森林組合設立
- 4・1 長崎県銘柄茶「長崎みどり」名称決まる

彼杵郵便局庁舎完成

- 4・2 大野原演習場周辺水道工事完成(中岳、太ノ浦、太ノ原、中山、中尾部落)
- 4・7 郡3町共同の老人ホーム「ひさご荘」完成
- 4・20 町長・町議選挙(町長・松尾関市、町議・22名当選)
- 4・28 名誉町民第1号 森英示氏死去
- 4・30 山口町長任期満了退職
- 5・21 初議会(議長・紙谷庄市 副議長・森山喜久一)
- 5・25 県営開拓パイロット事業基本計画樹立
- 6・1 公害対策本部設置
- 6・20 未曾有の干害 小音琴地区に給水車出動、千綿四ツ池干あがる
- 6月〜9月 名誉町民第2号に山口前能氏推せん
- 6・30 助役・福田四郎、収入役・岩崎四郎選任
- 7・11 国体山岳競技実行委員会結成
- 7・20 町政懇談会(第1回)
- 9・5 長崎県ポンプ操法大会第5分団出場
- 10・21 千綿小学校、特別教育活動優良校として表彰
- 11・25

昭和43年(1968)

- 1・12 丁子屋びん詰工場完成
- 2・10 明治百年記念植樹(竜頭泉町有地)
- 2・14 大雪による人工林の大被害、山間部落交通途絶(山間部積雪150cm以上)
- 2・29 彼杵小学校校舎改築工事完成(鉄筋2階建校舎1棟 1,102㎡、宿直室木造平家建1棟79㎡、体育倉庫40㎡)

3・2 彼杵中学校給食施設完成（全小中学校完全給食施設完成）
 〃 救農土木工事平山溜池改修工事竣工
 3・21 大野原高原バス開通式
 〃 町政懇話会スタート
 3・25 町営住宅下川団地12戸完成
 3・30 農協平似田事業所完成（鉄筋コンクリート2階建396㎡）
 4・1 町税集合徴収制度実施
 〃 東彼畜協早岐市場開設
 〃 学力向上モデル地区指定
 4・11 千綿駅前に横断歩道橋完成
 6・1 交通災害保険発足
 6・28 町章、町歌制定
 6・30 千綿中学校プール完成
 7・1 郵便番号制度施行（彼杵局 859138 千綿局 859139）
 9・27 島田彼杵海岸局部改良工事着工
 10・10 第1回町民体育大会（1位 東宿、2位 西宿、3位 飯盛）
 10・25 地質学の権威・林徳衛氏を迎え町全域水源調査（〓11/2迄）
 11・1 構造改善事業着工（蔵本、上彼杵、上千綿地区）
 11・11 明治百年記念展示会（於公民館）
 11・22 第1回町民表彰式（受彰者41名、1団体）

昭和44年（1969）

1・22 工場誘致による東彼杵島田(株)進出決定
 3・5 千綿中央線木場地区改良完成
 3・15 町営住宅下川団地21戸完成
 3・31 県営開拓パイロット事業、基本計画認定（用地面積100.48ha、受益農家数138戸 事業費280,000千円 水路舗装7,533㎡）
 〃 大野原演習場内補償工事完了（溜池改修11カ所、頭首工3カ所、総工事費209,500千円）
 〃 千綿小学校改築工事完成（鉄筋コンクリート造り3階建1棟2,003㎡）
 4・1 彼杵歩道橋完成渡り初め式
 町会計伝票式に切替
 4・19 里郷・福田正司氏銃剣道日本一に（第13回全日本銃剣道選手権大会優勝）
 5・1 東彼杵町10周年記念式
 佐藤知事を囲んで県政懇談会
 5・6 太ノ浦郷 岩舟、佐瀬保山地区県有林買収（107ha）
 6・25 東彼杵町観光協会発足（会長・渡辺徳治）
 7・5 第9回長崎県農村青少年技術交換大会、大野原高原にて開催
 7・29 誘致企業相ついで操業開始
 8・11 （8月・東彼杵島田、10月・長崎工芸、11月・九州燃料）
 10・18 長崎団体炬火リレー本町通過
 10・26 長崎国体秋期大会・東彼杵町幸十の久保山岳競技、キャンプ地設定
 10・30 高松宮妃殿下、千綿女子農学園御臨場
 11・19 大野原演習場周辺整備上横断道路付替工事着工
 12・11 江川内橋完成

国内外の情勢

7・1 郵便番号制を実施
 8・8 日本初の心臓移植手術
 10・11 米ぬか油で奇病、北九州市衛生局が米ぬか油の販売中止を要請
 10・17 ノーベル文学賞に川端康成
 11・19 沖縄嘉手納基地でB52爆発、民家多数が被害
 12・10 東京・府中で3億円強奪
 12・19 「日の丸」村山隊が2600km走破して南極点に到達
 1・18 東大に警官隊8500人が要請により入り、占拠学生を追い出し封鎖解除
 3・27 釧原など3地域をカドミウム汚染観察地域に指定
 3・31 理化学研究所が濃縮ウラン国産化実験に成功
 5・10 国鉄がグリーン車料新設
 5・23 大学法反対で35大学でスト
 6・12 初の原子力船「むつ」進水
 7・20 米のアポロ1号月面着陸
 7・29 早川電機、新半導体を開発、世界で初の実用化に成功
 10・1 交通点数制スタート
 10・21 70年安保闘争スタート
 10・31 国労・動労、全国で最大のスト
 11・19 沖縄、47年返還決まる

昭和45年(1970)

- 3・24 彼杵農協会館完成(鉄筋コンクリート造2階建 115.6㎡)
- 4・20 大野原演習場米軍損害補償工事完了
- 溜池11ヶ所、頭首工3カ所、総工費(全額国費) 209,500千円
- 米生産調整説明会(稲作減反始まる)
- 5・21 佐世保地域広域市町村圏協議会発足(1市13町)
- 6・12 統合中学校建設推進委員会発足(委員16名)
- 6・17 火葬場事業開始(東彼地区保健福祉組合)
- 6・19 ごみ処理事業開始(東彼地区保健福祉組合)
- 7・25 千綿小学校改築工事落成
- 8・1～7 教育キャンプ・中岳郷幸十の久保(参加人員500名)
- 8・13～14 台風9号による大災害発生(査定額294,901千円)
- 9・7 県営赤木地区農用地開発事業開始
- 10・1 第11回国勢調査 人口107,133人(男50,355人、女56,778人)
- 10・10 第2回町民体育大会(1位 東宿、2位 西宿、3位 太ノ浦)
- 12・1 千綿地区簡易水道給水開始(464戸、2,065人に給水)

昭和46年(1971)

- 3・17 中央幼稚園設立
- 4・25 統一地方選挙(町長・松尾関市無投票再選、町議会議員20名当選)
- 5・31 選挙後初議会(議長・後城一郎、副議長・高月安治)
- 6・5 第1回新茶まつり

昭和47年(1972)

- 1・24 東彼杵町商工会館落成
- 1・25 新彼杵港建設工事始まる
- 4・22 千綿児童体育館完成、鉄骨造一部二階建、面積744.9㎡
- 5・1 町老人家庭奉仕員制度発足
- 7・1 音琴・法音寺地区簡易水道完成、昭和46、47年度事業計画給人口1,500人(音琴850人、法音寺650人)
- 7・8 町教育長に太田善治氏就任
- 8・28 統合中学校用地造成工事始まる。自衛隊部外工事委託
- 10・1 東彼杵町森林組合解散、東彼杵郡森林組合設立

国内外の情勢

- 1・14 第3次佐藤栄作内閣成立
- 1・18 メーデー事件に判決
- 2・3 政府、核拡散防止条約に調印
- 2・11 国産初の人工衛星「おおすみ」打ち上げ成功
- 3・14 大阪千里で日本万国博覧会開幕
- 3・31 赤軍派、日航機よど号乗っ取り
- 5・11 松浦輝夫、植村直己、日本人初のエベレスト登頂に成功
- 6・22 政府、日米保安条約の自動延長を声明
- 12・18 公害対策基本法の改正など公害関係14法が成立
- 4・16 天皇・皇后、広島市の原爆慰霊碑に初参拝、原爆養護ホームを慰問
- 6・17 沖縄返還協定に調印
- 7・1 環境庁発足
- 7・17 プロ野球オールスター戦で江夏豊(阪神)9連続奪三振の日本新記録
- 7・30 自衛隊ジェット機と全日空機が岩手県栗石上空で衝突、全日空機の162人全員が死亡
- 9・28 国産初の科学衛星「しんせい」内之浦基地から打ち上げ成功
- 11・25 沖縄海洋博、50年開催本決まり
- 12・22 米国務省、極秘外交文書を公表、天皇の裁判にマッカーサー元帥が強く反対した書簡など
- 1・4 日米繊維協定本調印
- 1・24 横井庄一元軍曹、グアムのジャングルで救出
- 2・3 札幌冬季オリンピック開幕
- 2・19 浅間山荘事件
- 5・15 沖縄返還。沖縄県が発足、復帰恩赦
- 6・30 国際捕鯨委、日本の捕鯨量前年度比33%削減を決定
- 8・26 ミュンヘン五輪開幕
- 9・25 田中首相訪中、9/29日共同声明に調印、日中国交を樹立

10・10 第4回町民体育大会（1位 東宿、2位 蔵本、3位 浦）
10・ 県営菅無田地区地すべり防止対策事業着工（昭和47～56年度事業）

昭和48年（1973）

1・1 老人医療無料化制度発足（70歳以上）
3・31 旧国鉄千綿駅舎等買収
農業振興地域指定
4・5 広域常備消防東彼出張所完成
4・7 中央公民館、農民研修センター落成
5・1 有線放送電話開通（協会発足）、（昭和45～47年度 総経費112,976千円）
5・29 法音寺地区簡易水道完成
6・1 久保県知事を迎えて、県民と知事の面会日（中央公民館）
8・1 町教育長に空尾光俊氏就任
8・6 千綿紡績株式会社工場設立
8・29 長崎県5市4町競艇組合加入
9・6 NHK「ふるさとの歌まつり」に坂本浮立出場
9・28 上横断線付替道開通（昭和43年度より昭和47年度まで総工費158,232千円）
10・6 大楠小学校屋内運動場落成
10・10 第1回町民ソフトボール大会
11・6 郷土を美しくする運動推進協議会発足
11・21 中山溜池建設工事起工式

昭和49年（1974）

1・14 川内郷（弥勒山）官行林地約1ha火災
3・16 農協大楠事業所完成（鉄筋コンクリート造2階建429㎡）
3・25 法務局彼杵出張所廃止（川棚出張所統合）
3・31 第1回町民バレーボール大会
4・1 東彼農業協同組合発足（東彼杵郡内5農協合併、彼杵・千綿両支所3事業設置）
消防団長に飯野薫氏就任
音琴小学校体育館落成
6・8 赤木地区農用地開発事業平山工区全自動配水施設完成
6・10 東彼杵町漁協事務所完成
9・6 長崎県第12回ポンプ操法大会に第8分団出場
11・25 町内初の規模小売業共同店舗「ショップーズセブン」開業

昭和50年（1975）

3・31 千綿中央線江川内橋架替工事完成
リッツ石線阿辺ノ木橋架替工事完成
4・1 才貫田地区飲料水供給施設水道給水開始（給水人口85人）
4・27 統一地方選挙（町長無投票 町議会議員20名当選）
5・29 松尾町長3期目就任、議会議長・後城一郎再任、副議長・寺井正守
5・30 県総合農林試験場彼杵茶業試験支場落成（中尾郷へ移転）
8・14 NHKラジオ体操彼杵中学校で開催
8・16 第1回納涼花火大会

国内外の情勢

10・28 中国からパンダのカンカンとランラン上野動物園に
3・20 熊本地裁、水俣病訴訟で患者側の主張を全面的に認める判決下す
9・21 日本、北ベトナムと国交樹立
10・23 ノーベル物理学賞に江崎玲於奈博士ら3人決まる
オイルショック
11・2 石油ショックでガソリン・紙など品不定、買いだめ客が殺到
11・14 関門橋が開通
11・22 政府、親アラブ打ち出す
11・29 熊本市の大洋デパートで火災。103人が焼死
3・10 小野田寛郎元陸軍少尉、ルバング島で救出
5・4 堀江謙一、マーメイド3世号でヨットによる単身無寄港世界一周に成功
9・4 阿蘇大噴火、9年ぶり激しい活動
9・13 日本赤軍名乗る3人、オランダの仏大使館を襲い、大使ら人質にして自称「スズキ」奪回
10・8 前首相佐藤栄作、ノーベル平和賞を受賞
12・9 田中内閣総辞職、三木武夫内閣成立
1・5 環境庁が緑の国勢調査結果を発表
4・30 ベトナム戦争終結
5・1 大村湾に海上空港・長崎空港が開港
5・19 連続企業爆破の容疑者、大道寺将司ら8人を逮捕
6・3 佐藤栄作元首相死去、16日国民葬
7・17 皇太子ご夫妻が沖縄を初訪問、ひめゆりの塔前で火災ヒンを投げつけられる
7・19 沖縄国際海洋博覧会が開幕
9・30 天皇、皇后両陛下が訪米へ出発

- 10・1 第12回国勢調査 人口10,335人
(男4,893人、女5,442人、世帯数2,373)
- 10・10 第5回町民運動会(1位 大音琴、2位 東宿、3位 西宿)
- 10・12 龍巻災害 被災戸数25戸(彼杵宿、金谷、本町、橋の詰地区)
- 12・12 第1回東彼杵町農業祭

昭和51年(1976)

- 1・25 安養寺の本堂鐘楼新築、梵鐘再鑄落慶
- 5・3 彼杵児童体育館完成(鉄筋、鉄骨造1部2階建1,284㎡)
- 8・1 助役・岩崎四郎、収入役・樋口増市選任
- 〃 平似田郷に長崎県銃砲火薬販売協同組合貯蔵庫設置
- 9・13 台風17号による大災害(雨量302mm、125mm、住家等破損浸水等359戸被害)
- 被害
 - 農林土木 1,164カ所 1,563,508千円
 - 公共土木 315カ所 871,629千円
- 〃 県河川 880カ戸 259,920千円
- 9・20 皇太子、同妃殿下町内通過9カ所で奉迎
- 9・23 久保知事、災害視察のため来町巡視
- 10・30 妙法寺、位牌堂落慶
- 〃 農村総合整備モデル事業着工(大安排水路)

昭和52年(1977)

- 3・18 彼杵港完成 第1期工事(昭和46年度～51年度総事業費357,400千円)
- 造成地40,268.24㎡、彼杵宿郷字金谷に編入)
- 3・18 彼杵港埋立地買収(275,33㎡ 1,820千円)
- 4・21 教育長に今道富夫就任
- 4・25 彼杵港工業用地企業進出決まる
- (興和日東株式会社、株式会社東彼セメント工業所、上田陶石合資会社)
- 6・4 新千綿漁港完成(昭和45年度～昭和51年度総事業費81,580千円)
- 6・15 彼杵港湾第1船入港(東洋丸200t、バルブ用チップ積出)
- 7・1 千綿支所、駄地郷182番地へ移転
- 10・13 広域林道虚空蔵線工事着工
- (昭和52年～60年度事業 延長15,800m 幅員5m 計画事業費1,470,000千円)
- 10・25 興和日東(株)彼杵新港で操業開始
- 11・3 県立千綿女子農学園一部火災
- 〃 農村総合整備モデル事業着工
- 11・14 久保知事を囲んで県政懇話会(中央公民館)
- 11・21 共同店舗第2号「パブエイト」完成

昭和53年(1978)

- 1・10 森林総合利用施設管理棟「山の家」完成
- 1・13 地方自治法施行30周年式典(中央公民館)

国内外の情勢

- 10・10 長崎県対馬に空港が開港
- 11・22 スペインで44年ぶりに王政復活
- 1・31 鹿児島市立病院で、国内初の五つ子が誕生
- 2・5 ロッキード事件発覚
- 2・29 日本初の実用衛星「うめ」打ち上げ
- 3・9 佐賀・九電玄海原子力発電所で放射能漏れが発生
- 3・16 中里無庵が人間国宝に
- 7・27 ロッキード事件で田中角栄前首相を逮捕
- 10・10 具志堅用高がボクシングWBA世界ジュニアフライ級チャンピオンに
- 11・10 天皇在位50年記念式典
- 12・1 広島・長崎両市長が国連で核兵器廃絶を訴える
- 4・4 長崎県平戸市と北松浦郡田平町を結ぶ平戸大橋完成
- 5・6 新東京国際空港公団が開港反対派の鉄塔を撤去
- 7・23 文部省、小中学校の新学習指導要領で「君が代」を国歌と規定
- 8・7 北海道の有珠山(727m)が噴火
- 8・31 競輪の中野浩一選手が世界自転車競技選手権大会プロ・スクラッチで日本人として初優勝
- 9・3 プロ野球、巨人軍の王貞治選手が世界最高の756本のホームランを記録、国民栄誉賞第1号受賞
- 10・15 長崎市内でバスジャック
- 11・25 ハイジャック防止法案が成立
- 11・30 米軍立川基地が32年ぶりに返還
- 12・17 夢の超特急リニア、宮崎県で世界初の浮上テストに成功
- 2・23 長崎県吉岐の勝本町でイルカ捕獲で大騒動
- 3・9 登山家長谷川恒男、アイガー北壁の初の冬季単独登頂に成功

国内外の情勢

- 3・26 成田空港に過激派が乱入して管制室を占拠
- 5・1 冒険家・植村直己が犬ぞり単独行で北極点に到着、単身では世界で初めて
- 5・20 新東京国際空港が正式に開港
- 8・12 日中平和友好条約に調印
- 9・19 稲荷山古墳から出土した鉄剣に115文字を確認、解読
- 10・16 原子力船「むつ」が佐世保港に入港
- 10・18 ネズミ講禁止の「無限連鎖講防止法」が成立
- 10・22 中国の鄧小平副首相が来日

3・7 本地寺位牌殿落慶

4・1 県立千綿女子農学園に農業経営大学校併設

4・10 九電彼杵電業所、川棚へ統合のため廃止

4・11 老人憩いの家「むつみ荘」オープン

4・15 中岳地区公園落成（農総モデル事業）

4・28 県営赤木地区農用地開発事業「赤木パイロット」（竣工総面積97.36ha、農地81.09ha、受益137戸、昭和45年度より昭和52年度まで8カ年事業総事業費800,320千円）

5・20 平山溜池改修県営工事完成

5・28 「町民と自衛隊のつどい」開く

〃 彼杵児童体育館前にローンボールス場完成

8・28 広域林道彼杵地区（高吉）着工

9・2 町建設業協同組合発足

10・3 第9回長崎県茶業大会（彼杵児童体育館）

10・10 第6回町民体育大会（1位 飯盛、2位 管無田、3位 法音寺）

10・15 旭碎石（株）口木田に生コン工場設置操業開始

10・27 龍巻により駄地郷などに大きな被害（74棟、91世帯の住家、53棟の納屋被災）

11・10 太の原溜池建設工事着工（昭和53年度～昭和57年度予定）

11・18 千綿中学校、歯の健康管理優秀校表彰

11・21 九州横断自動車道、大村～嬉野間整備計画路線施行命令（日本道路公団）

昭和54年（1979）

- 1・8 中学校統合断念
- 1・16 農村総合整備モデル事業農村環境改善センター用地造成工事着工
- 1・22 町農業委員会による農村花嫁銀行結婚第1号誕生
- 2・16 農村環境改善センター用地造成竣工
- 3・3 彼杵ストッキング（株）工場操業開始
- 3・14 東彼農協管理情報センター完成
- 4・2 千綿中学校新校庭用地買収交渉成立（地権者14名、面積11,482㎡）
- 4・22 統一地方選挙（町長選挙無投票当選、町議会議員20名選出）
- 4・27 県営谷口農免農道完成（農道建設舗装、延長3,108m、幅員5.0m、総工費251,000千円）
- 5・6 中山溜池建設事業完成、郵政大臣ほか出席（昭和48～53年度貯水量45,000t 工費420,000千円）
- 5・10 俵坂忠之氏、南極の石を町役場などへ寄贈
- 5・22 松尾町長、無投票4期目就任
- 5・25 町議会議員・寺井正守、副議長・松山俊太郎選任
- 7・26 千綿中学校学校給食研究優勝校表彰
- 8・1 千綿溪竜頭泉 長崎県観光百選第5位入選
- 8・8 東彼杵町交通安全母の会結成（会員1,410名）
- 9・6 第27回全国柑橘研究大会（蔵本団地視察のため270名来町）
- 9・7 第15回長崎県消防ポンプ操法大会に第1分団出場
- 10・29 九州横断自動車道路線説明会
- 10・31 遠目地区公社電話普通加入区域編入（全世帯に公社電話）
- 11・23 東彼杵町20周年記念式

- 1・13 国立大学、初の共通1次試験
- 1・20 奈良市田原町の茶畑から、「古事記」の編集・太安萬侶の墓が出土
- 1・25 上越新幹線の大清水トンネルが開通
- 1・31 江川卓投手、阪神に入団。コミッショナーの要望で巨人軍の小林繁投手とトレード。世論沸騰
- 3・13 豪華船クイーン・エリザベス2世号が鹿兒島の谷山港へ寄港
- 6・28 第5回先進国首脳会議（サミット）が東京で開催
- 7・11 東名高速道、日本坂トンネル内で玉突き衝突。放置したトラック、乗用車、バスなど173台が炎上
- 10・2 KDD疑惑が発覚
- 10・9 自民党40日抗争へ

昭和55年(1980)

- 2・23 県営千綿中央農免道路開通
- 3・25 町民グラウンド完成
- 4・1 新消防団長に川崎貞助氏就任
- 4・13 里地区農事研修施設落成
- 4・20 名誉町民・山口前能氏逝去(町葬4/27)
- 5・2 農村婦人の家「なでしこ荘」落成
- 5・31 千綿中学校校舎並びに体育館完成
- 7・28 彼杵中学校、県中体連野球大会優勝
- 8・1 第2回定例議会 助役・岩崎四郎、収入役・樋口増市(再任)
- 8・9 彼杵中学校野球部、九州大会に出場(沖縄)
- 9・7 第1回町老人会連合会スポーツ大会(彼杵小)
- 10・1 第13回国勢調査 東彼杵町人口10,353人(男4,904人 女5,449人)
- 10・1 役場経済課内に圃場整備対策室設置
- 10・4~5 彼杵神社遷座100年祭
- 11・5 まどか幼稚園(学校法人東彼学園) 彼杵宿郷に開園
- 12・1 太陽酒造(株)発足(丁子屋酒造、黎明酒造合併)

昭和56年(1981)

- 2・20 樋口営農研修施設完成
- 2・28 蔭平営農研修施設完成
- 千綿中学校運動場造成工事完成

- 3・25 町民グラウンドナイター施設完成
- 4・1 親和銀行より、町出納事務出張取扱開始
- 〃 視力障害者授産施設「常明園」開設
- 〃 町有線放送電話、公社電話接続廃止
- 4・11 木場農事研修施設落成
- 4・13 学校給食センター操業開始 週3回の米飯実施
- 4・15 東彼地区保険福祉組合新ゴミ処理施設完成
- 5・31 彼杵中学校改築工事完成
- 8・12 長崎新幹線試掘孔第2次2年度工事始まる
- 8・23 農村環境改善センター完成
- 9・19 県営圃場整備事業彼杵中央地区起工
- 10・10 第7回町民運動会(1位 太ノ浦、2位 川内、3位 西宿)
- 12・12 新彼杵漁港第2期工事(漁業補償交渉妥結額3,650,000円)

昭和57年(1982)

- 2・4 県営圃場整備事業実施のため彼杵中央地区土地改良区(会員209人) 設立認可
- 2・5 国有、川内林道延長工事(延長675m、幅員3.6m完成)
- 3・15 大楠小学校改築工事完成
- 3・27 大野原周辺地区集会所完成
- 4・1 騒音規制法による指定(第2種区域11地区、第3種区域3地区)
- 4・6 菅無田農事研修所完成
- 4・10 文部省より「勤労生産学習」について研究指定を受ける(彼杵小)

国内外の情勢

- 4・25 東京銀座の道路わきで大貫久男が1億円入りのふるしき包みを拾う
- 5・14 山口市内の神田山中腹で発見された箱式石棺の上ぶたから死者の蘇生を願った日本最初の「盃状穴」確認
- 7・17 鈴木善幸内閣成立
- 8・16 国鉄静岡駅地下街でガス爆発
- 8・25 日田市でライフル射殺事件
- 9・23 イラン、イラク紛争全面戦争化
- 11・20 栃木県川治温泉のホテルが全焼
- 11・29 川崎市で受験生が金属バットで両親を殴り殺す
- 12・12 日本の自動車生産台数が世界1位となる

- 2・25 ローマ法王、ヨハネ・パウロ2世が来日、長崎を訪問
- 3・2 中国残留孤児47人が初めて来日
- 3・20 神戸ポートアイランド博覧会が開幕

- 4・2 長崎県上五島に空港が開港
- 4・18 福井県の日本原子力発電敦賀発電所で高濃度の放射能漏れを検出
- 5・14 ポーランドのワレサ「連帯」議長、長崎を訪問
- 5・17 ライシャワー元駐日大使が核搭載米艦船が日本に寄港していると発言
- 8・22 台湾で遠東航空旅客機が墜落、作家の向田邦子ら日本人18人が死亡
- 10・19 京都大学の福井謙一教授がノーベル化学賞を受賞
- 11・14 沖縄県国頭村の山中で新種の鳥を発見、ヤンバルクイナと命名

- 1・8 佐賀市郊外の丸山遺跡が九州横断自動車道のルートにかかるため遺跡全体をそのまま移動
- 2・8 東京・永田町のホテル・ニュー・ジャパんで火災
- 2・9 日航機が羽田空港着陸寸前に海に墜落、24人死亡
- 2・21 県知事選挙(高田勇氏初当選)

- 6・12 登栄繊維工場火災（被害額182,000千円）
- 7・2 助役に樋口増市、収入役に谷口圭資就任
- 7・19 青年海外派遣協力隊員・池田和美氏（彼杵宿）西サモアに出発
- 7・23 長崎大水害、本町も日雨量222mm時間雨量60mm、夜半より町内各地も水害発生
- 8・7 長崎市周辺の大水害救援のためダンブカー応援や見舞品など贈る
- 8・7 竜頭泉いこいの広場（雇用促進事業団竜頭泉勤労者野外活動施設）オープン
- 8・28 第64回全国高等学校野球選手権大会に佐世保工業高校出場（香田勲男投手、川添耕治外野手活躍）
- 10・6～7 第1回東彼杵町民文化祭

昭和58年（1983）

- 1・22 町民グラウンドにテニスコートオープン
- 2・29 樋口地区にアムスメロン・苺ハウス団地完成（県新農政補助）
- 4・1 長崎県釜炒り茶研究協議会発足（事務局 東彼杵町）
- 4・15 旧千綿支所跡地に荘屋公園完成
- 4・24 太ノ浦堆肥舎落成
- 4・24 町長、町議会議員選挙（町長・松尾関市五選、町議18名当選）
- 5・26 町議会議員・山田一男、副議長・松山俊太郎選任
- 5・30 太ノ浦地区簡易水道施設完成
- 8・1 ハウスミカン初導入（蔵本・赤木地区3戸24a）
- 8・2 いこいの広場にミニゴルフ場、ローンボールス場オープン
- 8・3 佐世保工業高等学校甲子園出場により香田勲男・川添耕治選手出場活躍

- 10・7 九州横断自動車道東彼杵インター設置場所発表
- 11・1 西肥バス、大野原高原線いこいの広場まで路線延長運行開始
- 11・5 財団法人東彼杵町振興公社発足（初代理事長・松尾町長）
- 11・22 町有線放送電話協会創立10周年記念式典
- 11・22 県教育委員会指定「給食研究発表大会」（彼杵中）
- 12・1 文部省指定「勤労生産学習」「研究発表大会」（彼杵小）
- 12・10～11 第1回東彼杵町産業文化振興祭
- 12・20 里地区営農飲雑用水施設落成
- 12・24 東彼杵町国土利用計画策定

昭和59年（1984）

- 1・20 第1回東彼杵町女子親善ゲートボール大会
- 2・10 川内大平地区官行造林松（樹齢約60年）約24aを官行造林地記念林として町に買い取る
- 2・14 坂本地区営農飲雑用水施設落成
- 2・29 彼杵小学校新校舎・体育館完成
- 3・3 太ノ浦竹簡易水道完成
- 5・1 高田県知事、東彼杵町実情視察
- 6・6 東彼杵地区保健福祉組合 一般廃棄物最終処分場落成（川棚）
- 8・6 彼杵ソフトボールチーム県大会優勝報告
- 8・10 長崎県学校給食優良校受賞（彼杵中学校）
- 9・19 県営圃場整備事業 彼杵中央地区起工
- 10・9 第1回県土づくりコンクール、中尾堆肥利用組合が最優秀賞受賞

国内外の情勢

- 3・19 ふくおか'82大博覧会が開幕
- 4・1 新500円硬貨発行
- 4・25 マザー・テレサが長崎を訪問
- 5・28 カトリックと英国国協会が449年目に和解
- 6・23 東北新幹線が開業
- 7・23 長崎地方に集中豪雨、死者・行方不明299人
- 8・18 公職選挙法改正案が可決成立
- 11・15 上越新幹線（大宮―新潟）開業
- 2・12 横浜市内の公園、地下街などで無抵抗な浮浪者を襲った中学生ら10人を逮捕
- 4・4 NHKテレビ小説「おしん」の放映始まり、ブーム起こる
- 5・26 日本海中部地震、104人死亡
- 9・1 大韓航空機がサハリン沖で、ソ連戦闘機ミサイルに狙撃され、269人全員死亡
- 10・12 ロッキード裁判の田中角栄被告に懲役4年、追徴金5億円の実刑判決
- 10・14 東北大で初の試験管ベビー出生
- 11・9 レーガン米大統領来日
- 11・18 諫早湾総合十拓（元の南総計画）3900ha規模確定

11・21 テクノポリス開発計画受付開始

- 1・18 福岡県三池郡高田町三井三池有明炭坑内で火災で83人死亡
- 2・12 冒険家・植村直己がマッキンリー登頂
- 3・18 グリコの江崎勝久社長が自宅から誘拐される
- 4・10 植村直己らに国民栄誉賞
- 6・25 熊本名産からしレンコンによる食中毒が発生
- 9・6 全斗煥韓国大統領が初来日
- 10・1 健康保険改正法で治療費の1割を本人が負担することなどが実施
- 10・31 筑後大ぞきが10年ぶりに完成

10・10 第8回町民運動会（1位 大音琴、2位 本町、3位 西宿）
 10・13 木場地区永田堤改修工事落成

昭和60年（1985）

1・26 川棚警察署大楠駐在所新築落成
 2・1 川棚警察署里駐在所新築落成
 2・10 千綿小学校創立百周年記念式典
 3・12 ナガサキ・テクノポリス開発計画正式承諾
 3・28 彼杵中学校体育館落成
 3・30 千綿地区簡易水道落成
 4・1 高速道工事用道路起工
 4・20 いこいの広場にキャンプ場オープン
 4・20 大音琴農村公園落成
 5・19 農協婦人部彼杵支部第1回「おはよう朝市」開場
 5・31 庁舎新館完成移転
 6・21 役場内防災ファクシミリ設置
 7・31 庁舎増築・改修工事完成引渡し
 8・5 (株)陶通彼杵工場進出発表
 8・7 大村湾カントリー倶楽部ゴルフ場造成工事着手(彼杵コース9ホール 総面積383,828.22㎡)
 8・21 オランダ船プリンス・ウィリアム号(2,000t 世界最大の木造帆船) 彼杵港停泊(8/27)
 10・1 第14回国勢調査 人口10,363人(男4,942人、女5,421人、世帯数2,512戸)
 12・9 太ノ原溜池完成

昭和61年（1986）

2・3 教育長に喜々津前勝氏就任
 3・21 長崎オランダ村行き海上航路開設
 3・31 音琴小学校新校舎落成
 6・23 中国総領事(王振宇氏)・副領事(鄭祥林氏) 表敬訪問(県茶業支場・樋口メロンハウス団地等7カ所町内視察)
 7・2 「野村狂言」上演
 7・26 日本二十六聖人巡礼団「長崎への道」一行10人来町
 9・1 『おんでこ座』公演
 9・2 役場内に電子血圧計設置
 10・4 日本二十六聖人乗船場跡記念碑除幕式
 10・7 神戸市六甲学園修学旅行団約300名、二十六聖人乗船場跡地記念碑訪問
 10・11 日本二十六聖人乗船場記念碑落成ミサ
 10・14 長崎新幹線環境アセスメント報告説明会
 10・15 県立千綿女子高等農学園創立40周年記念式典
 10・16 県・町教育委員会指定「学校体育」研究発表大会(千綿中)
 10・24 (株)陶通東彼杵工場落成
 10・30 ボランティア給食サービス開始(社会福祉協議会)
 12・5 高速道 俵坂トンネル祈願祭
 県・町教育委員会指定「算数共同研究」発表大会(大楠小、音琴小)

国内外の情勢

10・31 インドのガンジー首相暗殺
 11・1 新紙幣発行
 1・9 全国高校サッカーで島原商、九州初の優勝
 3・12 ナガサキ・テクノポリス指定
 3・16 科学万博「つくば'85」、開幕
 3・22 エイズ患者、日本で初めて認定
 4・1 日本電信電話株式会社(NTT)、日本たばこ産業株式会社(JT)が発足
 5・17 男女雇用機会均等法、成立
 7・17 最高裁が衆院定数訴訟に違憲判決
 8・12 日航ジャンボ機、群馬県の御巣鷹山中に墜落
 11・13 コロンビアのネバデルルス火山噴火
 1・28 米スペースシャトル・チャレンジャー、打ち上げ直後に爆発
 2・25 フィリピン大統領にアキノ、就任
 4・26 ソ連のチェルノブイリ原発で重大事故
 5・4 第12回先進国首脳会議(東京サミット)開幕
 9・6 社会党委員長に土井たか子、日本初の女性党首誕生
 11・15 マニラ市郊外で三井物産マニラ支店長の誘拐事件発生
 11・21 伊豆大島の三原山、大噴火
 11・23 桜島爆発で直径2.4mの噴石がホテルを直撃

昭和62年(1987)

- 3・7 千綿小学校改修工事完成
- 3・25 名誉町民・故山口前能氏の頌徳碑除幕式
- 4・12 県議会議員一般選挙(東彼選挙区 松尾定盤氏当選)
- 4・26 町長、町議会一般選挙(町長 池田優、町議18名当選)
- 5・27 町議会議長・中山周雄、副議長・角昌助選任
- 6・25 県営圃場整備事業彼杵中央地区岡遺跡発掘調査開始
- 7・1 助役・朝長昭一郎、収入役・田添秋義就任
- 8・30 台風12号、東彼杵町を直撃(被害額704,957億円)
- 10・5 県営圃場整備事業彼杵中央地区白井川遺跡発掘調査開始
- 10・10 第9回町民運動会(1位 菅無田、2位 東宿、3位 太ノ浦)
- 10・26 そのぎ茶振興協議会設立総会(「そのぎ茶」銘柄確立本格スタート)
- 11・9 りんどう試験栽培開始(遠目地区)
- 11・11 老人ホーム「ひさご荘」20周年記念式典
- 11・20 「おんでこ座」公演
- 11・25 白井川遺跡から後漢時代の舶載鏡の破片出土
- 12・5～6 第1回ふるさとふれあい祭
- 12・15 長崎オランダ村行高速船待合所完成

昭和63年(1988)

- 2・11 東彼杵ライオンズクラブ結成10周年記念式典
- 2・14 大音琴公民館落成
- 2・17 県土づくりコンクールにて中山堆肥利用組合が県知事賞受賞

- 3・13 JR 彼杵駅快速列車停車記念式
- 〃 ふれあいの森ログキャビン落成(県林業公社、小音琴)
- 3・16 大和電機産業(株)社長・鈴木徳造氏逝去(上杉出身)
- 3・17 オランダ村行定期航路就航(1日8往復)
- 3・20 龍頭泉に二連水車完成
- 〃 遺跡公園造成(中央公民館後庭)
- 4・10 そのぎ港まつり'88
- 4・17 千綿龍頭館創立20周年記念大会
- 4・21 上千綿製茶共同組合 製茶機械設置竣工
- 5・25 東彼農協東彼杵堆肥センター落成
- 6・6 東彼杵町特産品加工研究会設立総会
- 6・12 千綿女子高等農学園 長崎県高校定時制・通信制バレーボール大会女子の部優勝。全国大会へ
- 7・2 大楠小学校プール落成
- 7・17 (株)玉川繊維工業所九州事業所長崎工場落成
- 7・25 彼杵中剣道部女子 県中総体において優勝、全国大会出場へ
- 8・8 県営圃場整備事業彼杵中央地区蔵本工区基盤造成完了
- 9・1 JR バス彼杵港乗入れに伴う発車式
- 9・18 彼杵少年剣道クラブ30周年記念大会
- 12・1 高速道 俵坂トンネル貫通式
- 12・5 読売巨人軍香田勲男後援会設立総会
- 12・28 大野原小・中学校落成

国内外の情勢

- 2・9 初上場のNTT株に買い殺到
- 2・19 日本初の海洋観測衛星「もも1号」打ち上げ
- 3・18 九州横断自動車道、佐賀大和―武雄北方間が開通
- 4・1 JR九州などJRグループ発足
- 5・3 朝日新聞阪神市局襲撃事件
- 5・10 帝銀事件の平沢貞通、八王子医療刑務所で死亡
- 6・4 九州・沖縄知事サミット開催
- 9・19 税制改正4法の成立
- 10・19 ニューヨーク株式市場の大暴落(ブラックマンデー)
- 11・6 竹下登新内閣発足
- 12・10 利根川進教授がノーベル医学生理学賞を受賞
- 3・13 青函トンネル開業
- 4・10 本州と四国を結ぶ瀬戸大橋が開通
- 6・18 リクルート事件発覚
- 7・23 自衛隊の潜水艦なだしお、釣り船第1富士丸と衝突
- 9・17 ソウル・オリンピック開幕
- 12・7 ソ連・アルメニアで大地震
- 12・24 税制改革6法案成立。消費税導入決まる

1・26	消防防災無線 運用開始
3・1	千綿小学校体育館落成
3・4	大楠小学校創立100周年記念式典
3・12	東彼杵町安全なわが街づくり推進協議会結成大会
3・29	地籍調査事業 完成記念式典
4・1	文部省、県・町教育委員会より「道徳教育(地域指定)」研究指定(町内全小中学校)
4・6	東彼杵町30周年記念
4・10	小規模デザイナービス事業開所
4・14	東彼杵町30周年記念 オペラ公演
5・25	県営圃場整備事業彼杵中央地区竣工及び記念碑除幕式
	東彼杵町30周年記念 ミスひがしそのぎ選彰
	ミスひがしそのぎ・原由紀子さん
	ミスお茶むすめ・太田常子さん
	ミスいちごむすめ・小林みどりさん
	東彼杵町30周年記念 中国総領事(顔萬榮氏)講演会
5・28	東彼杵町30周年記念「絵画コンクールと螢ツアー」(千綿溪龍頭泉)
5・30	ハウスビワ初導入(蔵本地区9戸93a)
6・10	庁舎外装改修及び電算室設置工事
7・26	高速道舗装プラント火入れ式
8・1	一ツ石飲料水供給施設給水開始
8・17	東彼杵町30周年記念 町育林コンクール審査
9・12	高速道 才貫田川橋外2橋連結式
10・4	住民記録オンラインシステム稼働
10・23	町民憲章、町花(コスモス)、町木(楠の木)制定
11・23	東彼杵町30周年記念式典
12・10	NBCクイズ大作戦「県境綱引き大会」(東そのぎインターチェンジ、鳥越橋)
12・18	NTTオフトーク通信システム調印式

1・14	ひがしそのぎ30ハイウェイロードレース大会
1・26	九州横断長崎自動車道開通式典及び本日より供用開始
2・14	東彼杵町消防団 日本消防協会より優良消防団章受章
3・3	東彼杵中央幼稚園落成
4・2	オフトーク通信システム開局式(本日より放送開始、県下初)
	町単独導入による電算業務スタート
4・21	九州横断長崎自動車道完成祝賀会(町主催)
5・20	第41回全国植樹祭(南高、国見町) 千綿小・中学校が長崎県緑化功労賞を受賞
5・24	第1回献茶祭(「そのぎ茶」振興協議会主催、彼杵神社)
5・25	ミスひがしそのぎ選彰式
6・5	蔵本ビワハウス落成式
6・13	県中核工業団地を東彼杵町に設定する旨、高田長崎県知事発表
7・1	役場土用閉庁(第2、4土曜日)開始。
7・2	大雨による水害、川内川、小音琴川を中心に大きな被害発生
7・3	音琴小学校プール竣工落成式

1・7	昭和天皇崩御。皇太子明仁親王即位
	大行天皇弔問記帳所設置
	新元号「平成」公布
1・8	元号を「平成」に改める。本日より施行
2・24	昭和天皇の大喪の礼
4・1	消費税スタート
11・11	ベルリンの壁、崩壊
11・18	佐賀市でアジア初の熱気球世界選手権大会、開幕
11・21	総評、第82回臨時大会をもって解散。新連合の発足
12・2	米ソ、マルタ会談で冷戦終結を宣言

1・18	本島長崎市長、撃たれて重傷
2・7	ソ連が一党独裁を放棄
3・23	吉野ケ里が国史跡に決定
4・22	スペースワールド開業
6・10	ペルー大統領にアルベルト・フジモリ氏が当選
6・29	礼宮さま、紀子さまご結婚
8・3	長崎「旅」博開幕。(11/4迄)
10・3	東西ドイツ統一
10・27	ネルソン・マンデラ(南ア共和国の黒人解放運動リーダー)初来日
11・12	新憲法下で初めての「即位の礼」
12・2	秋山豊寛さんが日本人初の宇宙旅行

7・5 ふるさとの川モデル事業として、江の串川が建設省より認定
 8・29 長崎「旅」博覧会市町村デー、坂本浮立出演
 9・9 口木田圃場整備落成式
 9・3～29 災害復旧事業応援のため、大村市職員・森真澄さん、板野憲一さん来庁
 西九州部品(株)操業開始
 9・17 ミスユニバース準日本代表・富谷康子さん挨拶来庁
 10・5 彼杵神社 110年祭
 10・7 第10回町民運動会(1位 太ノ原、2位 中尾、3位 菅無田)
 10・10 九州民俗芸能大会(長崎市)へ坂本浮立出場
 11・24 町商工会法施工30周年記念式典
 アトラクションに吉本興業 今いくよ、くるよ等来演
 12・1～2 ふるさとふれあいまつり
 12・12 「やすらぎの里」調印式

平成3年(1991)

2・1 放浪の歌人・種田山頭火の句碑 龍頭泉に建立、除幕式
 2・18 「そのぎの荘」土地契約調印式
 3・4 ひさご塚周辺(一部)発掘調査
 3・17 第1回町民綱引き大会
 3・24 第1回ヘルシーウォーク大会
 3・30 第2分団コミュニティー消防センター落成式
 4・8 脱サラ新規就農者・湯藤正夫氏(神奈川県平塚市)来町、駄地郷高峰で就農

4・10 太ノ浦郷山頭溜池竣工式
 4・21 町議会議員選挙(町長選無投票、18名の新議員決まる)
 5・2 「そのぎ茶」PR、新茶試飲会(県庁副知事室)
 5・15 遠目地区運動広場落成式
 5・22 池田優町長 2期日就任
 5・25 「そのぎ茶」復興感謝祭、献茶祭、記念式典、講演会等
 5・27 議会議長・浪瀬正弘、副議長・紙谷修就任
 5・28 雲仙普賢岳噴火災害見舞い(町長 島原市、深江町)
 6・3 雲仙普賢岳大火砕流発生
 6・6 災害見舞い(3町助役 島原市、深江町)
 6・30 梅雨前線豪雨災害発生(時間最大雨量68mm、累計雨量253mm、被害総額1億8千万円、住家被害5戸)
 7・1 助役・朝長昭一郎、収入役・田添秋義 再任
 7・2 いこいの広場 木工芸体験施設開所式
 7・9 歴史民俗資料館 設計コンペ審査会(審査長・総科大教授 石野治、審査員6名)
 (株)小西忠徳設計事務所(長崎市)に決定
 彼杵港くオランダ村航路存続陳情
 川内郷みろく林道落成式
 江ノ串川ふるさとの川モデル事業整備計画認定式(河川局)
 特別養護老人ホーム「もみの木荘」起工式(平成4年3/27竣工式)
 台風9号襲来災害発生(時間最大雨量255mm、累計雨量149.5mm、被害総額6千4百万円、住家被害48戸)

1・24 日本政府、湾岸戦争に90億ドル追加支出
 3・9 東京新宿に新都庁が落成
 4・16 ゴルバチョフ・ソ連大統領がソ連最高首 脳として初の訪日
 5・8 大店法が成立
 5・18 高速増殖炉「もんじゅ」完成
 6・3 雲仙・普賢岳で大火砕流が発生
 7・10 エリツインがロシア共和国大統領に就任
 9・24 経企庁、いざなぎ景気を超えると宣言
 10・23 カンボジア和平協定調印

7・31	彼杵中野球部県大会準優勝（8／9九州大会出場）
8・5	歴史民俗資料館展示施設設計コンペ現場説明（11／5審査会 丹青社に決定）
8・17	第39回ソフトボール西日本選手権大会開催（町民G）
8・20	樋口地区いちご夜冷育苗施設竣工式
8・29	東彼農協彼杵支店（金融）開店
9・8	第21回長崎県小型消防ポンプ操作大会（第7分団出場）
9・17	十八銀行東彼杵支店開店
9・20	中国長江大水害見舞い（義援金10万円を長崎総領事へ）
9・26	教育長に田道文造氏就任
9・27	台風19号襲来災害発生、各地に大きな被害（瞬間最大風速60m／秒、時間最大雨量44mm、累計雨量116mm、負傷者4名、被害総額3億7千万円、住家被害160戸余り）
10・12	里地区農村総合整備モデル事業竣工
10・28	精薄通所授産施設「コスモス苑」起工（平成4年4／1開所）
10・30	蔵本地区構造改善センター起工
11・6	多良岳サミット開催（嬉野町 みゆき公園）
11・21	彼杵中文部省統計功労表彰受章
11・24	郡ソフトボール協会20周年記念式典
11・26	消防応援協定出動訓練 彼杵港埋立地
11・29	県工業団地「東そのぎグリーンテクトノパーク」名称発表
11・30	商工会青年部主催「夜なべ談義」開催

平成4年（1992）

1・18	川棚警察署音琴駐在所落成式
1・31	大雪 町内山間部町道で除雪作業
2・1	日本26聖人巡礼団ミサ（日本26聖人記念碑）
2・8～10	「ふるさと発見隊」（国土庁企画）来町
2・20	玉川繊維工業所(株)九州事業所増設工事竣工式
2・29	佐世保地方拠点都市地域指定推進期成会設立
3・1	第2回地区対抗綱引き大会
3・2	県町村交通災害共済高率加入による感謝状受章
3・9	京都市在住 松尾平市氏（金谷出身）より京都丸山公園ゆかりの「しだれ桜」彼杵の荘公園に寄贈
3・14	蔵本地区構造改善センター竣工
3・20	高速道路 大村湾PA売店オープン
3・21	千綿小・中学校茶園 赤木地区より平似田地区移設工事竣工
3・22	町民植樹祭（彼杵中学校校庭）
3・30	第1回都市計画審議会開催
3・31	名誉町民第3号 松尾関市氏 推戴式 議会議長・紙谷修、副議長・福永秋吉就任
4・17	県中核工業団地「東そのぎグリーンテクトノパーク」起工式
5・1	「そのぎ茶」PR試飲会（県庁）
5・17	「そのぎ茶」PR街頭キャンペーン（長崎市浜町）
5・24	町PRビデオ完成映写会（ナレーション市原悦子、製作イワプロ） むかし話講演会（トークショー 市原悦子、常田富士男）

2・8	アルベルビル冬季五輪が開幕
2・25	大規模テーマパーク「ハウステンボス」オープン
6・11	地球サミットでリオ宣言採択
6・15	衆議院でPKO協力が成立
6・20	チェコスロバキア連邦がチェコとスロバキアに解体
7・26	バルセロナ五輪開幕
8・24	佐川急便事件
10・23	天皇陛下が初の中国訪問
11・3	民主党クリントンが米大統領選挙に勝利
11・7	プルトニウムを積んだ「あかつき丸」が仏・シエルブルー港を出港

6・15	ひさご塚周辺発掘調査開始（県文化課石剣出土）
6・26	名誉町民 松尾関市氏（前町長） 名誉町民章贈呈
6・29	千綿中学校プール落成式
7・17	情報メディア「キャブテンシステム」運用開始
8・3	「ふるさとづくり懇話会」県知事来町 （もみの木荘（株）陶通、JA東彼杵支店、商工会、漁協）
8・4	広域共同プロジェクト事業地域指定 （東彼杵町、佐世保市、伊万里市、有田町、嬉野町）
8・18	いこいの広場開設10周年記念式典
9・12	小・中学校週5日制試行（第2土曜）開始
10・1	みどりの基金制度運用開始
10・2	町営住宅彼杵駅前団地新築工事起工
10・2	千綿駅改築工事起工
10・21	九州茶品評会上位独占（蒸製玉緑茶1位〜9位）
10・25	いこいの広場10周年記念カラオケ、大声大会 第1回東彼杵町福祉大会
11・2	東彼杵町歴史民族資料館起工
11・3	文化講演会「私の好きなニッポン」（講師ダニエル・カール氏）

平成5年（1993）

1・30	26聖人長崎への巡礼団ミサ（26聖人記念碑前）
2・6	町内樹木調査（講師・松尾正己氏）

2・12	千綿駅改築工事落成
2・24	農地に係る損害賠償請求事件裁判（第10回 大村地裁）
3・27	木工芸家・山田祐氏一家、来町（伊王島より平似田郷へ移住）
4・28	土地引渡し等請求調停（申立人・千綿宿郷 堤勇夫氏）
5・17	特産品加工研究会設立、施設開所式
5・19	土地引渡し等請求調停成立（大村簡裁）
6・1	「ひさご塚古墳」発掘調査開始
6・5	小崎侃美術館オープン（龍頭泉）
6・7	広域消防発足20周年記念式（佐世保市）
7・23	「少年山荘P」オープン 山田祐氏 平似田郷
9・15	東そごぎ音頭発表会（民謡歌手・鎌田英一氏 来町）
10・7	一ツ石天満宮落慶式
10・10	第11回町民大運動会（1位 中尾、2位 太ノ原、3位 里）
11・3	文化講演会「苦勞しなきゃ人世味が出ない」（講師・レオナルド熊氏）
11・5	都市計画区域指定
11・13	商店街々路灯竣工式
11・20	川棚地区暴力追放運動推進協議会結成大会
12・8	京都丸山公園ゆかりのしだれ桜「彼杵の荘」へ植栽（京都在住 松尾平市氏寄贈）
12・22	県工業団地造成県土地開発公社詰所閉所

平成6年（1994）

1・17	長崎県地域安全総合対策第1号（交通対策第1号）指定
------	---------------------------

3・6	金丸前自民党副総裁を所得税法違反容疑で逮捕
-----	-----------------------

4・2	福岡ドームがオープン
4・23	天皇陛下が初の沖縄訪問
6・9	皇太子さまが小和田雅子さんと結婚
7・12	北海道南西沖地震
7・30	「シーガイア」オープン
9・30	米の緊急輸入を決定
10・11	エリツイン・ロシア大統領来日
11・12	景気後退31カ月目、戦後最悪ペースの不況と経企庁発表
12・8	屋久島（鹿児島県）白神山地（青森 秋田）法隆寺（奈良）姫路城（兵庫）が日本初の世界遺産に

2・12	リレハンメル冬季五輪が開幕
------	---------------

- 1・29 二十六聖人長崎への道巡礼団ミサ（二十六聖人記念碑前）
- 2・17 俵坂トンネル工事（4車線化）着工
- 3・2 歴史公園「彼杵の荘」名称決定
- 3・20 彼杵郵便局新庁舎落成
- 3・30 農村総合整備モデル事業竣工式
- 4・9 赤木コミュニティゾーン整備事業町道赤木線竣工式
- 4・25 東そのぎグリーンテックパーク竣工式
- 5・12 線打溜池改修事業記念碑除幕式
- 5・29 歴史公園「彼杵の荘」落成記念式典
- 7・16 東彼杵町長杯長崎サザンクロスラリー「94」開催（参加九州各県より24台）
- 7・19 東彼杵町干害対策本部設置（18名）
- 7・22 94国際少年児童文化芸術祭参加（上海市）14名
- 8・18 ライオンスクラブガバナール公式訪問（彼杵の荘へ記念植樹）
- 10・8 木場天満神社落成式
- 10・13 新幹線地質調査ボーリング工事開始（八反田郷）
- 11・1 彼杵駅通公園開園
- 11・19 東彼杵町ボランティアグループ発会式
- 12・2 緊急通報システム（5台）開通式

平成7年（1995）

- 1・29 二十六聖人長崎への道巡礼団ミサ（二十六聖人記念碑前）
- 3・2 九州電力千綿配電所開所式
- 3・16 第3回美しい日本のむら景観（写真コンテスト）日本一に入選
- 3・19 健康まつり講演会「人生を楽しく健康で豊かに生きる」（講師・ケーシー高峰）
- 3・23 官行造林立木中尾郷喜太郎 売買契約 3,500㎡
- 4・18 東彼杵町長、町議会議員告示（無投票）
- 4・29 立候補者 町長 1人 議会議員 18人
- 4・29 ひさご塚古墳復原整備工事竣工式
- 5・14 大村湾カントリー倶楽部ニューコース落成記念式
- 5・22 池田優町長 3期目就任
- 5・31 議会議長・紙谷修、副議長・林原正和就任
- 6・5 県庁より救援水支援に対する感謝状、記念樹伝達
- 6・22 新白井川団地 新築工事起工
- 6・28 東彼杵地区オールセーフティ・パトロール隊発足式
- 6・30 朝長昭一郎助役、田添秋義収入役退任
- 7・1 樋口希輝助役、山本明則収入役 選任
- 7・25 「佐世保地域広域市町村圏協議会」を発展的に解散し、「佐世保地域広域市町村圏組合」設立
- 7・28 東彼杵特産品加工企業組合設立（9人）
- 7・29 納涼寄席（柳家喬太郎、桂春雨、林家染吉）歴史民俗資料館
- 8・8 戦後50年平和記念のつどい
- 8・21 講演会「戦後50年高齢化社会の中で母の言い分、老いの言い分」（講師・高森和子）
- 「グローバル・ライダーズ」コンサート 町公民館、彼杵の荘歴史公園
- 瀬戸地区海岸保全施設整備事業完成式（消波工493m）

国内外の情勢

- 4・26 中華航空機が着陸に失敗、炎上。264人死亡
- 6・27 松本サリン事件
- 7・8 日本人初の女性宇宙飛行士・向井千秋さんが宇宙へ
- 北朝鮮の金日成主席が死亡
- 8・23 渇水、戦後最悪の危機
- 10・13 作家・大江健三郎にノーベル文学賞
- 11・21 小選挙区区割り、政党法人格、腐敗防止の政治改革3法が成立
- 12・9 被爆者援護法が成立
- 1・17 阪神淡路大震災発生（午前5時46分震度7）
- 3・20 地下鉄サリン事件
- 3・28 三菱銀行と東京銀行が合併合意
- 4・9 青山幸男と横山ノックが知事に
- 5・9 ザイルでエボラ出血熱が流行
- 6・28 日米自動車協議が合意
- 9・5 仏、ムルロア環礁で地下核実験
- 9・28 パレスチナ自治拡大調印
- 11・15 APEC 大阪会議開幕
- 12・8 「もんじゅ」でナトリウム漏れ

国内外の情勢

- 2・10 北海道の国道トンネル崩落
- 3・25 百武すい星が最接近
- 3・27 らい予防法廃止法成立
- 5・11 マイアミで旅客機墜落
- 7・13 大阪府堺市で0-157による集団食中毒発生
- 7・19 アトランタ五輪開幕
- 8・2 日米半導体交渉合意
- 9・17 野茂、米大リーグでノーヒットノーラン
- 12・5 原爆ドームが世界遺産に
- 12・17 在ベルー日本大使公邸で人質監禁

- 1・2 タンカー「ナホトカ」が日本海で沈没
- 4・1 消費税率、5%に引き上げ
- 7・29 時効寸前に殺人容疑者逮捕
- 8・31 ダイアナ元皇太子妃死亡
- 9・18 対地雷全面禁止条約を採択
- 10・27 NY株式、過去最大の暴落
- 11・17 北海道拓殖銀行、経営破たん
- 11・24 山一証券が自主廃業を申請
- 12・16 テレビアニメで児童がけいれん

平成7年国勢調査 人口10349人(男4865人、女5484人、世帯数2738戸)
 文化祭、講演会「放送からのメッセージ」(講師 山川静夫)
 長崎自動車道、俵坂トンネル貫通式(4車線化工事)

平成8年(1996)

- 2・3 二十六聖人長崎への道巡礼団ミサ(二十六聖人記念碑前)
- 2・10 子供福祉議会
- 3・1 農村青少年農業研究集団育成協力機関として東彼杵町表彰
(社団法人 全国農村青少年教育振興会)
- 3・20 健康講演会「笑いと健康と」(講師 林家喜久蔵)
- 3・26 東彼杵町総合計画策定(平成8年度～平成17年度)
- 3・29 東彼杵町認定農業者認定証交付式(認定農業者49人)
- 4・8 千綿中部圃場整備工事竣工式
- 4・26 中岳郷鹿ノ丸池浚渫工事竣工式
- 5・8 川崎基金車両贈呈式(ホームヘルプ車)
- 5・19 深沢儀太夫展記念講演(講師・長崎大学水産学部教授柴田恵司)
- 6・11 長崎自動車道合同安全祈願祭(俵坂トンネル)
- 9・20 身体障害者療護施設「東そのぎ療護園」起工式
- 10・1 東彼杵町認定農業者認定証交付式(今回6人、総員55人)
- 10・10 第12回町民運動会(1位 中尾、2位 太ノ原、3位 東宿)
- 10・17～20 中国代表団受入事業(ホームステイ、19人来町)
- 10・27 彼杵吟詠会創立30周年記念発表会

- 11・10 文化講演会、文化祭、講演会「長崎への道」(講師 市川森一)
- 11・16 川内・飯盛愛宕運動広場竣工式
- 12・15 名誉町民・前東彼杵町長・松尾関市氏逝去(12/26町葬)

平成9年(1997)

- 2・4 日本二十六聖人殉教400年記念行事、時津への船出の旅再現
- 2・7 中尾地区農業集落排水事業「中尾グリーンセンター」通水式
- 2・26 大村・東彼広域農道建設促進期成会設立総会
- 3・19 日本二十六聖人殉教400年記念演奏会
(京都府コンサートホールにて「長崎への道」「あ、美わしき彼杵の郷に」など)
- 3・25 身体障害者療護施設「東そのぎ療護園」落成
- 3・29 中尾地区農業集落排水施設落成
- 4・21 長崎街道郵便局表示板オープニングセレモニー
- 4・22 彼杵中学校50周年事業記念碑除幕式
- 5・2 東彼杵町商工会婦人部20周年記念式典
- 5・2 遠目百貫石移動に伴う除幕式
- 5・23 中国曾文彬総領事、鄧更萬領事夫妻町内行政視察
- 5・26 日本フィルハーモニー演奏会(歴史民俗資料館)
- 5・26 町道宿遠目線開通式(昭和48年着工、延長7160m、160m、60m)
- 5・29 ひさご荘30周年記念運動会
- 7・15 千綿中学校創立50周年記念式典
- 8・1～8 97上海国際児童文化芸術祭参加 団員86名(町内39名)

国内外の情勢

- 2・7 長野冬季オリンピック開幕
- 4・5 明石海峡大橋開通
- 4・10 北アイルランド和平が合意
- 5・11 インドが核実験、パキスタンも対抗
- 6・9 中央省庁等改革基本法成立
- 6・10 サッカーW杯仏大会
- 7・25 毒物カレー事件
- 7・30 小淵内閣発足
- 8・25 中国で大洪水
- 8・30 北朝鮮の「テポドン」、太平洋に落下
- 12・18 コメの関税化決定
- 1・1 欧州連合(EU)の単一通貨「ユーロ」が仏独など11カ国に導入される
- 1・29 商品券「地域振興券」の交付が始まる
- 3・24 NATOがユーゴを空爆

- 4・4 第71回選抜高校野球大会で沖縄尚学が初優勝
- 4・11 東京都知事選で作家の石原慎太郎が当選
- 5・21 佐渡トキ保護センターでトキのひな一羽が誕生
- 5・26 大相撲の大関武蔵丸が67人目の横綱に昇進(外国出身では二人目)
- 7・8 中央省庁改革関連法と地方分権一括法が参院本会議で可決、成立
- 7・23 羽田発新千歳行きの日空ジャンボ機がハイジャックされ機長が刺されて死亡
- 8・9 日の丸、君が代を国旗、国歌とする法律が参院本会議で可決、成立
- 9・21 台湾中部でM7.7の地震が発生(死者二十人以上)
- 9・30 茨城、「JCO東海事業所」で国内初の臨界事故
- 10・12 世界人口が60億を突破
- 10・15 「国境なき医師団」にノーベル平和賞
- 10・28 プロ野球日本シリーズで王監督率いるダイエーが日本一に
- 1・28 新潟県三条市内で行方不明だった女性が9年ぶりに柏崎市内で新潟県警に保護される
- 2・23 国会で初の党首討論を開催

- 8・8 町民グラウンド改修落成
- 10・11 町民グラウンド改修記念26時間ラリーソフトボール大会
- 11・23 地方自治法施行、新学校制度施行50周年記念式典
- 12・18 長崎自動車道(東そのぎIC)嬉野IC)四車線供用開始

平成10年(1998)

- 1・13 長崎自動車道四車線化工事完成式(彼杵児童体育館)
- 2・22 長崎県知事選挙投票日(投票率75.09%)
- 3・17 千綿東部(一ツ石・里)地区省力化防除施設落成式
- 3・26 東彼杵東部(太ノ原・太ノ浦)地区茶防霜施設落成式
- 4・28 「やすらぎの里」公園完成式
- 8・6 第24回長崎県消防ポンプ操法大会第2分団小型ポンプの部準優勝
- 8・26 長崎部品(株)本社工場新築工事起工式(赤木工業団地)
- 10・3 町道蔵本2号線落成式
- 10・7~8 全国難読町村サミット(島根県温泉津町)
- 11・21 ふるさと林道「遠目・中岳線」開通落成式
- 11・22 坂本コミュニティーセンター落成式

平成11年(1999)

- 2・14 千綿龍頭館30周年記念大会(千綿児童体育館)
- 2・15 議会議長・林原正和、副議長・酒井夏次就任
- 3・13 蕪地区水道施設落成式

- 3・16 地域振興券交付開始

- 3・25 佐世保市消防局東消防署東出張所落成式
- 4・2 長崎部品(株)落成式(町赤木工業団地)
- 4・11 長崎県議会議員選挙投票日(投票率67.51%東彼選挙区 田口一信氏当選)
- 4・25 町長、町議会議員一般選挙(投票率町長選挙88.47%、議会議員選挙88.48%)

町長 池田 優、町議18名当選

- 5・22 池田優町長 4期目就任
- 5・28 議会議長・林原正和、副議長・酒井夏次就任
- 5・29 勲六等単光旭日章受賞(瀬戸郷 有川史郎氏)
- 7・10 「河川公園やすらぎの里」手づくり郷土賞に認定(建設大臣)
- 8・16 40周年記念事業・少年サッカー教室開催(国見高校 小峰監督他)
- 10・2 教育長に杉光勝義氏就任
- 10・10 第13回町民運動会(優勝中尾、2位木場、3位東宿)
- 10・18 長崎〜上海航路開設20周年記念式典
- 11・23 東彼杵町40周年記念式典(彼杵児童体育館)
- 12・20 音琴西部地区汚水処理施設建設工事安全祈願祭
- 12・31 コンピューター2000年問題対策本部設置(12/31 17:00~1/1 12:00)

平成12年(2000)

- 1・6 40周年記念事業・野球教室(近鉄バッファローズ・香田投手他)
- 3・5 40周年記念事業・フォトコンテスト、シンボルマーク、キャッチフレーズ表彰式
- 3・12 40周年記念事業・いきいき講演会(講師・橋幸夫氏)

国内外の情勢

- 3・27 ロシア大統領選でプーチン大統領代行兼首相が当選
- 3・31 北海道の有珠山が22年7ヶ月ぶりに噴火
- 4・1 介護保険制度スタート
- 4・2 小淵首相倒れ、5日森内閣が発足
- 5・18 ストーカー規制法が衆院本会議で成立
- 7・8 伊豆諸島の三宅島で雄山が17年ぶりに噴火
(9/1全島避難が発令)
- 9・15 シドニーオリンピック開幕(10/1)、金5、銀8、銅5のメダルを獲得
- 10・10 白川英樹筑波大学名誉教授、導電性高分子の発見開発でノーベル化学賞受賞
- 10・23 マラソンの高橋尚子が国民栄誉賞を受賞
- 12・1 BS(放送衛星)デジタル放送が始まる
- 1・20 ブッシュが米国大統領に就任
- 2・9 宇和島水産高校の実習船「えひめ丸」がハワイ沖で米原潜に衝突され沈没
- 4・26 小泉内閣が発足
- 7・29 第19回参院選
- 9・11 米同時多発テロが発生
- 9・21 国内初のBSE(牛海綿状脳症)に感染した牛を千葉県で確認
- 9・30 ベルリンマラソンで高橋尚子が2時間19分46秒で優勝
- 10・8 首相が訪中、日中戦争の被害者に対し「心からのおわび」の意を表明
- 11・20 米大リーグでイチロー(シアトルマリナーズ)が、アメリカンリーグの首位打者、盗塁王、新人王、最優秀選手を獲得し鮮烈デビュー
- 12・1 皇太子妃雅子さま、女児ご出産
- 1・1 欧州12カ国で単一通貨「ユーロ」流通開始
- 2・4 国産ロケット「H2A」2号機打ち上げ成功(12月までに3、4号機も成功)
- 2・17 ベルリン国際映画祭で『千と千尋の神隠し』(宮崎駿監督)が最高の金熊賞

- 3・18 40周年記念事業 町民植樹祭(法音寺郷上立石)
- 3・25 蕪みどり集会施設落成式
- 3・26 40周年記念事業 長崎街道彼杵宿ふれあいの集い(坂本コミセン)歴史民俗資料館まで長崎街道ウォーキング(記念講演会「手づくりの街道づくり」講師 河島悦子氏)
- 4・1 東彼杵町社会福祉協議会介護保険事業発足式
- 長崎県央農業共同組合発足式(諫早、大村、松原、東彼各農協合併)
- 口木田コミュニティセンター落成式
- 4・22 東彼杵町消防団第3分団詰所落成式
- 音琴緑地広場完成式
- 4・30 広域農道「大村東彼杵地区」新規採択
- 5・8 広域基幹林道虚空蔵線開通式
- 5・11 千綿保育園落成式
- 10・1 平成12年国勢調査 人口10,026人(男4,685人、女5,341人、世帯数2,767)
- 11・10 長崎県央農協茶工場起工式(赤木工業団地)
- 12・20 文化講演会「マラソンで得た私の宝物」講師・増田明美氏(農民研修センター)

平成13年(2001)

- 3・25 東彼杵町消防団第8分団詰所落成式
- 3・28 「龍頭泉訴訟事件」判決(原告側の申し出全面棄却)
- 4・4 長崎県央農協東彼杵製茶工場落成式
- 4・7 蕪池、三井木場池竣工落成式(平似田公民館)

- 4・17 東彼杵地区環境センター落成式
- 5・15 琴の海(西部)クリーンセンター通水式
- 5・27 (株)ツジデン東彼杵工場竣工式(東そのぎグリーンテクノパーク)
- 7・12 「道の駅」物産館の経営、出資募集についての説明会(中央公民館)
- 8・21 国土交通省「道の駅」に「彼杵の荘」を登録
- 9・4 九州茶品評会審査会(むし製玉緑茶の部)
 - 1等(農林水産大臣賞) 中山久嗣(中尾) 1等(九州農政局長賞) 大山次作(太ノ原)
 - 1等(農林水産大臣賞) 松尾三千男(一ツ石) 産地賞 東彼杵町
- (株)彼杵の荘 設立総会
- 9・7 東彼杵町総合会館完成引渡式
- 10・1 東彼杵町総合会館落成式典
- 10・14 (株)雪印アクセスMDセンター開所式
- 10・16 九州お茶まつり長崎大会(東彼杵町総合会館、10/26日)
- 11・11 東彼杵町総合会館文化ホール「グリーンハートホール」オープニングコンサート(加山雄三他)
- 12・2 九州地区人形芝居サミット&フェスティバル東彼杵大会(町総合会館)
- 12・4 町浄化センター建設工事起工式

平成14年(2002)

- 1・30 農事組合法人 長崎そのぎ茶萌香園茶工場落成式
- 2・19 道の駅「彼杵の荘」起工式
- 3・28 東彼杵郡三町任意合併協議会設立
- 4・14 消防第5分団詰所落成式

- 4・22 第1回東彼杵郡任意合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 5・2 第2回東彼杵郡任意合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 5・17 第3回東彼杵郡任意合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 5・28 市町村合併説明会（太ノ原公民館）（7/31まで地区説明会開催）
- 6・8 第4回東彼杵郡任意合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 6・20 長崎県茶品評会審査会（むし製玉緑茶の部）

優等（農林水産大臣賞） 大山次作（太ノ原） 優等（長崎県知事賞） 山口廣太郎（坂本）
 優等（九州農政局長賞） 大山良貴（太ノ原） 優等（全農長崎県本部長賞） 尾上範幸（太ノ原）
 産地賞 東彼杵町

- 6・27 企業立地協定調印式（長崎市）、昭和金属工業㈱が東そのぎグリーンテクノパークに立地
- 7・17 大村市を合併対象とする合併協議会設置請求書が提出。
- 7・27 道の駅「彼杵の荘」落成式
- 8・8 川棚町及び波佐見町を合併対象とする合併協議会設置請求書が提出。
- 8・11 龍頭泉いこいの広場開設20周年記念式典
- 8・29 第5回東彼杵郡任意合併協議会（波佐見町総合文化会館）
- 10・13 第14回町民大運動会（優勝太ノ原、2位木場、3位中尾）
- 11・1 大村市を合併対象とする合併協議会設置協議についての投票実施請求書が提出。
- 11・4 第6回東彼杵郡任意合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 11・18 天皇皇后両陛下一般奉送迎（彼杵駅、総合会館駐車場）
- 11・29 東彼杵郡三町合併協議会事務所開所式
- 12・8 東彼杵郡三町合併協議会設置、第1回協議会（川棚町中央公民館）
- 大村市を合併対象市町村とする合併協議会設置協議についての住民投票

（有効投票数 6,283 票 投票率 83.26% 賛成得票数 2,839 票 反対得票数 3,444 票）
 文化講演会「泉ピン子氏」（町総合会館）
 第2回東彼杵郡三町合併協議会（波佐見町総合文化会館）

平成15年（2003）

- 1・16 第3回東彼杵郡三町合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 2・13 第4回東彼杵郡三町合併協議会（川棚町中央公民館）
- 2・23 千綿小学校校門竣工除幕式
- 3・13 第5回東彼杵郡三町合併協議会（波佐見町総合文化会館）
- 3・16 千綿女子高等学校閉園式
- 4・10 第6回東彼杵郡三町合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 4・16 広域農道大村・東彼杵地区工事着工（一ツ石郷現地）
- 4・18 昭和金属工業㈱長崎東彼杵工場竣工式
- 4・27 町長、町議会議員一般選挙（投票率 86.89%）町長 紙谷修、町議 16 名当選
- 5・8 第7回東彼杵郡三町合併協議会（川棚町中央公民館）
- 5・21 池田優町長、樋口希輝助役退任式
- 5・22 紙谷修町長就任式
- 5・28 議会議長・田川勝一、副議長・大安孝義就任
- 6・12 第8回東彼杵郡三町合併協議会（波佐見町総合文化会館）
- 6・14 「東そのぎグリーンハート児童合唱団」発足結団式
- 6・30 山本明則収入役退任式
- 7・1 宇都繁敏助役就任式

国内外の情勢

- 4・1 公立の小、中、高校が毎週土曜日を休む完全週5日制に、「ゆとり教育」スタート
- 5・31 ソウルでサッカーワールドカップが開幕、初の日韓共催で日本ベスト16
- 8・5 住基ネットが稼働
- 9・17 小泉首相が日本の首相として初めて北朝鮮訪問（金正日総書記と会談）
- 10・2 北島康介が釜山アジア大会の競泳男子二百メートル平泳ぎで、2分9秒97の世界新で優勝
- 10・15 北朝鮮から5人の拉致被害者が帰国
- 12・1 東北新幹線の盛岡〜八戸間が開業
- 12・10 東大名誉教授の小柴昌俊さんがノーベル物理学賞、島津製作所の田中耕一さんがノーベル化学賞を受賞
- 2・1 米スペースシャトル「コロンビア」が大気圏再突入時に空中分解、乗員7人全員が死亡
- 3・20 米軍がイラクの首都バグダッドの拠点を攻撃（イラク戦争開始）
- 4・1 日本郵政公社発足
- 5・23 個人情報保護法が成立
- 7・24 北島康介が世界水泳選手権100m平泳ぎで21日に世界新記録で優勝したのに続き200mでも世界新で優勝
- 7・26 「非戦闘地域」への自衛隊派遣を可能にするイラク復興支援特別措置法が参院で可決、成立
- 8・25 住民基本台帳ネットワーク本格稼働
- 8・29 世界陸上男子200mで末續慎吾が20秒38で3位に入り、短距離種目で日本人初のメダル
- 9・15 プロ野球セリーグで星野仙一監督率いる阪神が18年ぶりに優勝
- 9・26 北海道で十勝沖地震発生（死者行方不明者2人、849人が負傷）

- 7・10 第9回東彼杵郡三町合併協議会（教育センター）
- 8・12 第10回東彼杵郡三町合併協議会（川棚町中央公民館）
- 8・27 東彼杵郡三町社会福祉協議会合併協議会（川棚町）
- 9・11 第11回東彼杵郡三町合併協議会（波佐見町総合文化会館）
- 9・29 東彼杵郡三町社会福祉協議会合併協議会（福祉センター）
- 10・2 朝長淑子教育長就任
- 10・9 第12回東彼杵郡三町合併協議会（東彼杵町総合会館）
- 10・22 川棚町、東彼杵郡三町合併協議会離脱を表明
- 11・23 いこいの広場ドッグランコートプレオープン
- 12・14 東部地区コミュニティセンター落成式

平成16年(2004)

- 2・7 大楠小学校創立130周年記念式（大楠小）
- 3・5 東彼杵郡三町合併、協議会臨時会（川棚町中央公民館）
- 4・4 町営バス出発式
- 4・4 東彼杵郡三町合併、川棚町長へ要望書提出
- 4・15 カラー電車「そのぎ茶号」出発式（長崎電気軌道株浦上車庫）
- 4・16 蕪池浚渫完工式（蕪構造改善センター）
- 6・4 東彼杵郡三町合併協議会臨時会（東彼杵町総合会館）
- 7・25 第27回長崎県ポンプ操法大会 第3分団出場（大村市）
- 9・30 第14回東彼杵郡三町合併協議会（教育センター）
- 10・29 東彼杵クリーンセンター通水式（蔵本現地）

- 11・22 第17回東彼杵郡三町合併協議会（教育センター）
- 12・5 第6分団詰所開所式（坂本）
- 12・22 瀬戸駐在所開所式（現地）

平成17年(2005)

- 2・25 合併住民説明会（農村環境改善センター）
- 2・26 合併住民説明会（文化ホール）
- 3・20 東宿公民館落成式
- 3・29 西部地区農業集落排水事業落成式
- 3・31 東彼杵郡三町合併協議会解
- 9・8 八幡金属(株)長崎工場地鎮祭（県工業団地）
- 10・1 平成17年国勢調査 人口9,657人（男4,537人、女5,120人、世帯数2,789）
- 11・15 (株)ツジデン東彼杵工場第3棟竣工式（県工業団地）
- 11・21 (株)ウラノ長崎工場地鎮祭（県工業団地）

平成18年(2006)

- 4・21 八幡金属工業(株)長崎工場竣工式（県工業団地）
- 5・26 (株)ウラノ長崎工場竣工式（県工業団地）
- 8・22 第1回にぎわいまちづくり研究会（教育センター）
- 8・31 (財)東彼杵町振興公社解散

国内外の情勢

- 10・10 日本産トキのキン（雌）が、佐渡トキ保護センターで死亡これにより日本産のトキが絶滅
- 10・15 中国が神舟5号で、旧ソ連、米国に続く3カ国目の有人宇宙飛行を成功
- 12・1 東京、名古屋、大阪で地上デジタル放送開始
- 5・22 小泉首相が2度目の平壤訪問、金正日総書記と会談。拉致被害者の家族が帰国
- 6・1 長崎県佐世保市立小で小6女子が同級生に首をカッターで切られ死亡
- 8・13 沖縄国際大学に、米海兵隊の輸送ヘリコプターが墜落、炎上
 - アテネオリンピック開幕、日本選手団は競泳の北島康介ら金16、銀9、銅12の活躍
- 10・6 イラクで大量破壊兵器を捜索した米政府調査団が「大量破壊兵器なし」と最終報告
- 10・23 新潟県中越地震（M6.8）発生、死者40人、負傷者4559人
- 11・1 日本銀行が新紙幣3種類を発行
- 12・26 インドネシア、スマトラ沖でM9.0の大地震発生
- 12・30 紀宮内親王と黒田慶樹さんの婚約内定
- 2・1 東京都三宅村が噴火に伴う全島避難指示を4年5ヶ月ぶりに解除
- 2・16 京都議定書が発効
- 2・17 中部国際空港が開港
- 3・16 島根県議会で「竹島の日」条例成立
- 3・25 愛知万博が開幕（9月25日の閉幕までに2205万人が来訪）
- 4・1 個人情報保護法全面施行
- 4・1 ペイオフ全面解禁（普通預金などでも金融機関破綻時の保証が元本1千万円とそれの利息までに）
- 4・1 障害者自立支援法施行
- 7・5 北朝鮮が「テポドン2」を含むミサイル7発を発射
- 11・30 厚労省が05年の合計特殊出生率を1.26と発表（過去最低）

平成19年(2007)

- 4・1 J R 彼杵駅落成式
- 4・22 町長、町議会議員一般選挙(投票率 町議79.14%) 町長 紙谷修(無投票当選)、町議12名当選
- 5・24 (株)岩倉製作所立地調印式(県工業団地)
- 〃 (株)陸工業起工式(県工業団地)
- 5・25 議会議長・森敏則、副議長・後城一雄就任
- 5・30 (株)中野製作所起工式(県工業団地)
- 8・6 アーテック工房(株)開所式(県工業団地)
- 9・30 町民ふれあいフェスティバル(彼杵中学校グラウンド他)
- 11・14 そのぎ茶、ひのひかりリキュール酒醸造発表
- 12・5 東彼杵郡三町商工会合併調印式

平成20年(2008)

- 4・23 広域農道部分供用開始式(木場、高峰)
- 5・8 新幹線西九州ルート関係区長説明会
- 6・21 新幹線ルート説明会(菅無田地区)
- 6・22 新幹線ルート説明会(八反田地区)
- 7・28 新幹線ルート説明会(坂本地区)
- 8・4 新幹線ルート説明会(里地区)
- 8・23 平山堤改修竣工式
- 8・26 新幹線ルート説明会(農村環境改善センター)
- 11・3 生涯スポーツフェスタ in 東彼杵(シーサイド公園)

平成21年(2009)

- 1・18 法定合併協議会設置の是非を問う住民投票(投票者数 5,086人 投票率 67.75%)
- 2・22 投票結果 賛成 2,811票 反対 2,189票 無効 86票
- 千綿龍頭館40周年記念大会
- 3・12 法定協議会「東彼杵郡合併協議会」設置(住民発議)
- 3・16 広域農道6号橋(新江川内橋延長227m) 橋梁連結式
- 3・25 地域活性化住宅(セントラルハイッそぎ) 竣工
- 3・27 東彼杵郡第1回合併協議会(町総合会館)
- 4・11 NHKラジオ公開録音番組真打ち競演会(文化ホール)
- 4・24 第2回東彼杵郡合併協議会(波佐見町)
- 5・22 第3回東彼杵郡合併協議会(川棚町)
- 6・7 東彼杵郡合併協議会臨時会(町総合会館)
- 6・23 東彼杵郡合併協議会臨時会(波佐見町) 協議会解散の提案
- 8・7 臨時町議会で法定協議会廃止案を否決(川棚町と波佐見町の廃止案可決により、協議会は休止扱いに)
- 10・2 県工業団地 (株)大垣精工立地発表会(教育センター)
- 12・1 大村東彼杵広域農道供用開始(新江川内橋)
- 12・12 県工業団地(株)大垣精工起工式

平成22年(2010)

- 4・23 大垣精工(株)長崎工場竣工落成記念式典
- 5・24、25 移動県庁 in 東彼杵郡
- 7・13 (株)日本アクセス東彼杵MDセンター開所式

国内外の情勢

- 4・17 長崎市の伊藤一長市長が狙撃され、翌日死亡
- 7・16 新潟中越沖でM6.8の地震、柏崎、長岡市などで震度6強
- 柏崎刈羽原発で放射能漏れと火災発生
- 10・1 郵政民営化スタート
- 12・11 社保庁、宙に浮いた約5000万円の年金記録のうち、1975万件が名寄せ困難と発表
- 12・17 「ねんきん特別便」発送開始
- 3・20 浅田真央、世界フィギュア初優勝
- 4・1 後期高齢者医療制度スタート
- 6・14 岩手、宮城内陸地震(死者行方不明23人)
- 8・8 北京オリンピック開幕(24日)、日本は金9個、銀7個、銅9個
- 9・15 米大手証券会社、リーマンブラザーズが経営破綻(世界金融危機の発端)
- 9・22 麻生太郎自民党総裁選で圧勝、9/22 麻生太郎内閣発足
- 11・4 米大統領選、バラクオバマが当選(初のアフリカ系)
- 2・22 映画『おくりびと』が第81回アカデミー賞外国語映画賞 受賞(日本映画初)
- 3・23 第2回WBC(ワールドベースボールクラシック)で日本が韓国を下して2連覇
- 5・21 裁判員制度がスタート
- 6・11 新型インフルエンザ流行、WHOはパンデミック(世界的大流行)と判定
- 7・8 水俣病救済法が成立
- 7・10 クラスタ爆弾禁止法が成立
- 7・13 「脳死は人の死」とする改正臓器移植法成立
- 8・30 第45回衆議院選挙で民主党が大勝利政権交代へ
- 10・9 オバマ米大統領にノーベル平和賞
- 11・4 ヤンキースの松井秀喜選手がワールドシリーズで日本人初の最優秀選手(MVP)となる
- 1・12 ハイチでM7.0の大地震、死者22万人以上
- 3・31 平成の大合併終結(市町村数半減へ)
- 4・1 子ども手当法、高校無償化法施行

九州新幹線彼杵トンネル他工事安全祈願祭
 第30回長崎県消防ポンプ操法大会(第6分団出場)
 平成22年国勢調査 人口8,903人(男4,158人、女4,745人、世帯数2,747)
 赤木ヶ原土地改良区解散式
 九州新幹線千綿トンネル他工事安全祈願祭
 第49回農林水産祭、蚕糸・地域特産部門天皇杯受賞知事報告会
 松野明美人権講演会(文化ホール)

平成23年(2011)

1・12 養護老人ホーム建設工事安全祈願祭
 3/11東北地方太平洋沖地震東彼杵町緊急支援本部設置
 宮中献穀東彼杵町奉賛会設立総会
 宮中献穀田斎田清祓、播種祭
 町長・町議会議員選挙(投票率・町議77.48%) (町長・渡邊悟無投票当選、町議12名当選)
 紙谷修町長、川添要介副町長退任式
 渡邊悟町長就任式
 議長・森敏則、副議長・本下利之就任
 宮中献穀田お田植え祭
 小山田正一副町長就任式
 宮中献穀田青田祭
 嬉野市、東彼3町災害時の相互支援に関する協定調印式
 九州新幹線千綿川橋梁工事安全祈願祭

10・16 宮中献穀田拔穂祭(収穫行事)
 10・24 宮中献穀米清祓祭
 10・27 宮中献穀米宮中献納、受納式(東京都皇居)
 12・22 国土交通省との大規模な災害時の応援に関する協定調印式

平成24年(2012)

1・17 養護老人ホームひさご荘落成式(川棚町)
 1・27 九州新幹線江ノ串トンネル工事安全祈願祭
 3・3 総合型地域スポーツクラブひがしそのぎ設立総会
 3・4 長崎街道シンポジウム(総合会館)
 3・29 宮中献穀東彼杵町奉賛会解散総会
 4・11 大村東彼杵広域農道千綿2橋供用開始
 5・15 東彼杵郡三町家畜伝染病発生時の相互応援協定書調印式
 10・7 第15回町民運動会(優勝蕪、2位木場、3位瀬戸)
 10・9 高齢者集いの広場「よんなつせ!」開所式(教育センター分室)
 10・10 大村東彼杵広域農道開通式(全線)
 10・26 井手寿謙企画展オープニングイベント(12/29)
 11・1 東彼地区障がい者支援センター「エール」開所式(川棚町)
 11・18 赤木原開墾80周年記念式典(中島公園)

国内外の情勢

6・2 鳩山首相、普天間問題で引責、退陣表明、後継に菅氏
 6・13 小惑星イトカワ着陸の探査機(はやぶさ)、7年ぶりに地球へ帰還
 8・5 チリのサンホセで鉱山落盤事故、10/13生存者33人救出
 9・7 尖閣列島付近で中国漁船が海上保安庁巡視船に衝突
 12・4 東北新幹線、新青森まで全線開通
 2・22 ニュージールランドでM6.3の地震、死者184人中に日本人28人
 3・11 東日本大震災、三陸沖震源でM9.0(初の「原子力緊急事態宣言」発令)
 3・12 福島第1原発で爆発
 3・18 原子力安全保安院、原発事故レベルを「5」と発表(4/12チェルノブイリ級の「レベル7」へ修正)
 5・1 米軍、オサマビンラディン殺害
 5・6 菅首相、静岡県浜岡原発の停止を中部電力に要請(5/9停止決定)
 7・17 なでしこジャパン、女子ワールドカップで初優勝を果たす
 7・24 テレビ放送が地デジに完全移行
 9・2 野田佳彦内閣発足
 10・16 内村航平、体操世界選手権で個人総合3連覇
 12・19 北朝鮮、金正日総書記の死亡と三男金正恩の後継を発表
 12・30 東日本大震災の人的被害は死者1万5,844人、行方不明者3,451人
 3・30 野田内閣は消費税法案を閣議決定し、国会に提出
 4・11 北朝鮮の故金正日総書記の後継者に正恩氏(29)が北朝鮮の事実上トップに
 5・22 高さ634mで自立式電波塔としては世界一高い東京スカイツリーが開業
 7・27 第30回オリンピック競技会ロンドン大会開幕(8/12)、史上最多のメダル38個
 10・7 男子テニスの楽天ジャパンオープンを、錦織圭選手(22)が日本人初制覇
 10・8 iPS細胞(人口多細胞)の作製で京都大学の山中伸弥教授(50)がノーベル医学生理学賞受賞

平成25年(2013)

- 2・2 県原子力発電防災避難訓練(彼杵児童体育館)
- 4・18 常明園新築起工式
- 4・21 法音寺公民館落成式
- 5・26 彼杵小学校140周年記念大運動会
- 9・4 新幹線西九州ルート千綿、清水トンネル貫通式
- 10・25 (株)ツジデンメガソーラー施設落成式(県工業団地)
- 11・3 町民スポーツフェスタ2013(彼杵児童体育館)
- 11・12 新幹線西九州ルート江の串トンネル貫通式
- 11・30 県原子力発電防災避難訓練(彼杵児童体育館)

平成26年(2014)

- 2・14 第1回移動町長室(明治の民家) 6/27まで千綿駅、農村環境改善センターほか11回開催
- 4・12 菅無田、法音寺寿会50周年記念式典(法音寺公民館)
- 4・23 新幹線西九州ルート彼杵トンネル貫通式
- 4・25 RVパークそのぎの荘オープン式
- 4・26 常明園新築落成式
- 5・3~11 段ボール蒸気機関車巡回展示オープニングセレモニー(文化ホール)
- 5・20 千綿竹ノ下海岸護岸工事完成式
- 5・29 大規模災害発生時における支援活動に関する協定調印式
- 10・8 道の駅「そのぎの荘」食堂棟落成式
- 10・12 長崎国体出場選手壮行式(教育センター)
- 10・12 長崎がんばらば国体開会式(諫早市)
- 12・17 地域情報化に関する包括連携協定書調印式

平成27年(2015)

- 1・16~17 東彼杵町うまかもんフェア(東京都有楽町)
- 1・24 県原子力発電防災避難訓練(彼杵児童体育館)
- 2・22 第1回東彼杵茶畑ロードレース大会
- 4・8 町管工事組合と「漏水等発生時における支援活動に関する協定」締結
- 4・13 町管赤木工業団地への(株)富建東彼杵プレカット工場立地協定調印式
- 4・26 町長・町議会議員一般選挙 町長 渡邊悟(無投票当選)、町議11名当選(投票率73.58%)
- 5・27 議会議長・後城一雄、副議長・堀進一郎就任
- 6・4 ごみ処理施設改修に伴う公害防止協定調印式(川棚町)
- 6・30 小山田正一副町長退任式
- 8・6 九州新幹線俵坂西トンネル貫通式
- 10・1 平成27年国勢調査 人口8,298人(男3,886人、女4,412人、世帯数2,744)
- 10・2 今道大祐教育長退任式
- 11・28 加瀬川哲文教育長就任式
- 11・28 県原子力発電防災避難訓練(千綿児童体育館)

平成28年(2016)

- 3・3 第1回町総合教育会議
- 3・4 (株)ウラノ長崎第3工場竣工式
- 3・6 大楠小学校閉校記念式典「思い出を語る会」
- 3・13 長岡安平展オープニング記念講演会(歴史民俗資料館)
- 3・20 音琴小学校閉校記念式典「音琴小を語ろう139年の思い出」

国内外の情勢

- 3・14 中国全国人民代表大会にて国家主席に習近平、共産党総書記(59)が選出
- 6・22 ユネスコ世界遺産委員会が富士山を世界文化遺産に決定
- 9・1 安倍首相(59)が消費税を5%から8%に引き上げると正式表明し、2014年4月の消費税増税が決定
- 12・4 ユネスコ無形文化遺産に「和食 日本人の伝統的な食文化」の登録が正式決定
- 1・22 田中将大投手、ニューヨークヤンキースと7年契約(約161億円)での大型契約を結んだと発表
- 2・7 第22回冬季五輪ソチ大会開幕、日本は金1、銀4、銅3
- 4・1 消費税8%スタート
- 4・16 韓国の旅客船セウォル号が沈没、乗客約300人が死亡
- 6・21 ユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界遺産委員会は、「富岡製糸場と絹産業遺産群」(群馬県)の世界文化遺産登録を決めた
- 1・23 白鵬が33度目の優勝を果たし、昭和の横綱大鵬の史上最多優勝回数を塗り替えた
- 3・14 北陸新幹線長野から金沢間228kmが開業、東京―金沢を最短2時間28分で結ぶ
- 4・8 太平洋戦争終戦後70年の節目にあたり、戦没者を慰霊するため両陛下がパラオを訪問
- 5・29 鹿児島県屋久島町口永良部島の新岳(標高626m)が噴火し、火砕流が発生
- 6・17 2016年夏の参議院選挙から選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き上げられる改正公職選挙法が参院本会議で可決、成立
- 10・5 2015年のノーベル医学・生理学賞を大村智(北里大学特別栄誉教授)ら3氏に贈ると発表
- 10・6 ノーベル物理学賞を東京大学宇宙線研究所長の梶田隆章 教授ら2氏に贈ると発表
- 1・8 マイナンバー(社会保障、税番号)制度で、希望者が無料で取得できる「個人番号カード」の交付が始まった
- 3・26 北海道新幹線が新青森―新函館北斗間149kmで開業、東京と新函館北斗を最速4時間2分で結ぶ
- 3・29 集団的自衛権を行使できるようにする安全保障関連法が施行された

- 〃
- 長岡安平展記念ガーデニング教室（歴史公演彼杵の荘）
- 東彼杵製茶研修工場竣工式
- 4・9 エミフクヌーボー2016（歴史公園）
- 4・24 彼杵小学校統合記念式典（彼杵小体育館）
- 7・10 参議院議員通常選挙（投票率63.11%）
- 7・14 高齢社会総合対策ネットワーク協定に関する締結式（川棚警察署長）
- 8・7 県消防ポンプ操法大会（東彼杵町消防団第5分団出場）
- 9・1 町ふるさと交流センター発足式
- 9・14 「彼杵の荘」重点道の駅認定証交付式
- 10・10 県原子力発電防災避難訓練（彼杵児童体育館）
- 10・30 第16回町民大運動会（優勝木場、2位里、3位菅無田）
- 11・25 新幹線西九州ルート彼杵川橋梁工事安全祈願祭
- 11・26～27 東そのぎ特産うまかもんフェア（道の駅彼杵の荘・歴史公園）

平成29年（2017）

- 2・4 日本二十六聖人殉教420周年記念行事
- 3・1 高齢者見守り活動等に関する協定締結式（株セブンイレブンジャパン）
- 3・26 町消防第7分団詰所落成式（常明園）
- 4・15 やまだこども園園舎増築落成式
- 4・23 町道平似田太ノ浦線完成記念式典
- 4・28 お試し住宅「大迫の宿」内覧会
- 4・30 ひまわり保育園新園舎完成記念式典

- 5・11 茶子ちゃんねる運用開始式
- 7・1 長崎川棚医療センター新築落成式
- 8・1 光プロードバンドサービス開設セレモニー（教育センター）
- 9・8 第71回全国茶品評会審査会結果発表
- 〃 蒸し製玉緑茶の部 農林水産大臣賞・尾上和彦氏受賞
- 〃 産地賞・長崎県東彼杵町受賞
- 11・22 そのぎ茶振興会30周年事業・日本一祝賀会
- 11・27 高齢者見守りネットワーク調印式（役場）
- 12・7 日本茶アワード2017日本茶大賞受賞報告（町役場）
- 12・24 長崎県新庁舎落成記念式典（長崎市）
- 〃 香田勲男友の会野球教室（彼杵中学校、文化ホール）

平成30年（2018）

- 3・30 オフトーク通信システム終了式
- 3・30 防災情報提供システムinfocanal開通式
- 4・5 「中学校統廃合に関する提言書」教育委員会から町長へ提出
- 7・16 J R 千綿駅開業90周年イベント
- 8・17 長崎そのぎ手揉み振興会設立総会
- 8・31 第72回全国茶品評会審査会結果発表
- 〃 蒸し製玉緑茶 農林水産大臣賞 福田 新也氏受賞
- 〃 産地賞 長崎県東彼杵町受賞
- 11・13 全国鯨フォーラム2018ひがしそのぎ開催
- 12・14 第72回全国お茶まつり東京大会全国茶品評会褒賞授与式

国内外の情勢

- 4・14 午後9時26分ごろ、熊本地方を震源とするマグニチュード6.5、最大震度7の強い地震が発生
- 5・26 主要7カ国（G7）首脳会議（伊勢志摩サミット）が開幕
- 5・27 アメリカのオバマ大統領が原爆死没者慰霊碑に献花し、被爆者を前に演説
- 10・8 午前1時46分ごろ、熊本県阿蘇山中岳第1火口で爆発的噴火が発生
- 11・8 アメリカ大統領選挙は、共和党のトランプ氏が民主党のヒラリークリントン前国務長官を破り、当選確実
- 6・3 ドイツで行われた卓球の世界選手権個人戦で混合ダブルスの吉村、石川組が優勝。この種目の日本優勝は48年ぶり
- 6・9 天皇陛下の退位を実現する特例法が参院本会議で可決、成立（19年4月末退位、5月改元へ）
- 6・12 上野動物園のメスのジャイアントパンダ「シンシン」とオスの「リーリー」との間にメスの赤ちゃん1頭が生まれた（名前は「シャンシャン」）
- 6・13 環境省は南米原産で腹部の末端に毒針がある外来種のアリ「ヒアリ」が国内で初めて確認されたと発表した
- 6・26 中学生でプロ入りした将棋の最年少棋士、藤井聡太四段が、竜王戦で公式戦29連勝の新記録を樹立した
- 9・9 陸上の日本学生対校選手権の男子100メートル決勝で、桐生祥秀選手（東洋大）が9秒98の日本新記録を樹立
- 11・5 トランプ米大統領が就任後初めて来日
- 3・28 金正恩委員長、習近平主席と初会談
- 4・27 南北首脳が会談し金正恩氏、初訪韓
- 6・30 長崎・天草「潜伏キリシタン」世界遺産登録決定
- 6・12 米朝首脳、史上初の会談
- 6・28 西日本豪雨で死者200人以上
- 7・26 オウム死刑執行終える確定13人全て
- 10・1 本庶氏にノーベル賞
- 11・19 日産ゴーン会長を逮捕

- 1・12 西九州させほ広域都市圏連携協約締結式
- 1・13 町道里・一ツ石線改良事業完成記念式典
- 1・23 大村湾漁業協同組合併契約調印式
- 1・31 日本一受賞「そのぎ茶」献茶式
- 3・22 彼杵中学校、千綿中学校閉校式
- 4・8 東彼杵中学校開校記念式典
- 4・21 ながさき東そのぎ子どもの村小学校開校と入学を祝う会
- 4・21 町長、町議会議員一般選挙(投票率73.15%)
- 町長 岡田伊一郎、町議11名当選
- 4・25 東彼地区福祉組合清掃工場落成式

- 5・21 町長引き継ぎ式、渡邊悟町長退任式
- 5・22 岡田伊一郎町長就任式

- 1・1 竹下通りで車暴走、8人負傷
- 1・22 厚労省の統計不正調査問題
- 2・22 はやぶさ2、「りゅうぐう」着陸成功
- 2・27 米朝首脳会談、27・28日にベトナムで開催Ⅱ一般教書演説
- 5・1 新元号は「令和」
- 5・24 英首相が辞意表明ⅡEU離脱の混迷で引責
- 5・25 トランプ氏が国賓来日

終章

心ひとつに

絆をつなぐもの

町民憲章

(平成元年十月二十三日制定)

太陽、緑、水、そして爽やかな空気
 わたしたち東彼杵町民はこのすばらしい自然の中で
 生きがいのある心豊かな生活と
 調和のとれた香り高い文化の町をめざし
 次代への道しるべとしてここに町民憲章を定めます

- 一、 恵まれた自然に感謝し 住みよい町をつくりましょう
- 一、 思いやりのある心で 明るい家庭をつくりましょう
- 一、 健康で 仕事に励み 豊かな郷土をつくりましょう
- 一、 ともに学びあい 子供のゆめと若い力を伸ばしましょう
- 一、 きまわりを守り 交通安全の輪を広げましょう



東彼杵町のシンボル



町 木
(平成元年 10月23日制定)

楠 木



町 花
(平成元年 10月23日制定)

コ ス モ ス



町 章

「ひがしそのぎ」の「ヒ」と「ソ」の文字を組み合わせて、飛翔する鳥をかたちどっています。
近代農業を中心に躍進する町勢と、人情豊かな町民の融和と団結を象徴したもの。

町 歌

(昭和四十三年六月二十日制定)
宮武淳作詞／木野晋見雄作曲

一、
 たちばな薫る 野に山に
 勤勞の歌 こだまして
 明日をかざる 幸を産む
 ここに意気あり 意気高く
 力あわせて 伸びてゆく
 東彼杵よ わがまちよ

二、
 新汐よせる 琴の海
 平和の虹も 美しく
 花と文化を ちりばめる
 ここに夢あり 夢若く
 誇りとともに 伸びてゆく
 東彼杵よ わがまちよ

三、
 龍頭泉よ 多良岳よ
 絵巻の四季に 茶は香り
 あつい人情の 灯もともる
 ここに自治あり 自治清く
 心あわせて 伸びてゆく
 東彼杵よ わがまちよ



**東彼杵町
町制施行 60 周年記念誌
明日への扉**

◎発行 2019 年 7 月
東彼杵町
〒 859-3808
長崎県東彼杵郡東彼杵町蔵本郷 1850-6
TEL.0957-46-1111 FAX.0957-46-0884

◎編集 株式会社インテックス
〒 850-0046
長崎県長崎市幸町 6 番 3 号
TEL.095-826-2200 FAX.095-826-2201



明日への扉



東彼杵町

町制施行60周年記念誌
令和元年7月発行
発行／東彼杵町役場